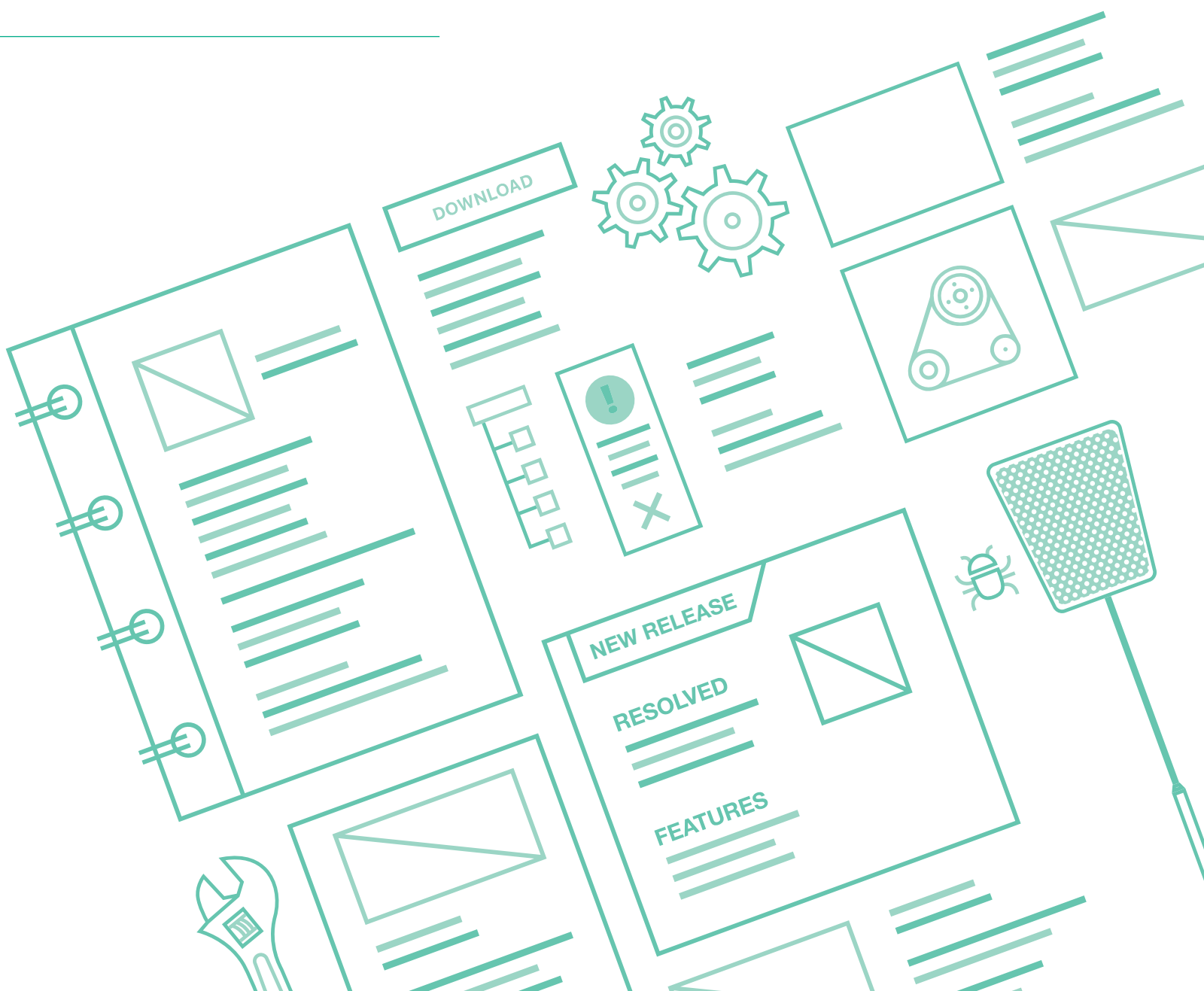


# BarTender<sup>®</sup> 2021

## 新機能



# 目次

BarTender 2021について.....	4
新機能と改善された機能.....	5
Librarian Workflow Designer.....	5
ワークフローオブジェクトに権限を割り当てる.....	7
ワークフローオブジェクトのメール通知を構成する.....	8
ワークフローを検証する.....	11
ワークフロールールを構成する.....	12
Administration Console（管理コンソール）でWorkflow Designerのセキュリティを割り当てる.....	13
Print Portalの刷新.....	14
ドライバーレス・プリンティング.....	14
ストリーミング送信の強化.....	14
セキュリティと認証.....	15
操作性の強化.....	16
カスタムの企業ブランド.....	18
Print PortalとLibrarianの統合.....	19
パフォーマンス.....	19
変更履歴とワークフローの状態に対するサポート.....	19
Librarianワークフローに対する高度なサポート.....	20
以前のBarTenderのワークフローからの更新.....	21
Workflow Designerのセットアップメニューにアクセスする.....	21
ファイルの状態と移行に対するサポート.....	21
レガシーワークフローに対するサポート.....	22
Phrase Library（フレーズライブラリ）.....	23
Phrase Library（フレーズライブラリ）を作成する.....	23
ドキュメントにライブラリデータソースを追加する.....	25
LibrarianワークフローとPrint PortalのオートメーションをサポートするためのAPIの拡張.....	27
Librarian APIの更新内容.....	27
Print Portalの公開REST API.....	28
ビジネス継続性とディザスターリカバリーサポートの強化.....	29
ライセンスサーバーの冗長化.....	29
監視対象データベースの自動起動.....	30
データベースオプションの拡充.....	31

新しいデータベースの種類 .....	31
テキスト データベース/XMLデータベース連携の組み込みサンプルデータ .....	32
その他の機能強化.....	32
バーコードの更新内容.....	33
GS1バージョン20仕様のサポート.....	33
Data Matrixサイズ変更オプションの拡充.....	33
BarTender Designerの機能強化 .....	33
新しいデータソースオプション .....	33
動的な組み込みテーブル内のイメージのサポート .....	34
新しいカラーピッカーとPANTONE®カラーサポート .....	35
動的な組み込みテーブルオブジェクトのオートメーションのサポート.....	36
データ入力フォームの機能強化.....	37
プリント関連の機能強化.....	38
[Print (プリント) ] ダイアログ オプション .....	38
プリンターによる立体裁断のサポート .....	38
その他の機能強化.....	38
再プリントするための新しいコメントプロパティ.....	39
プリンター リダイレクトをオフにするためのオプション .....	39
セキュリティの強化.....	40
ユーザー権限のテンプレート.....	40
暗号化キー管理の強化.....	41
統合メッセージ ログ.....	42
アクション関連の機能強化.....	43
ループ中アクションの機能強化 .....	43
BarTender Process (BarTenderプロセス) に改名されたバッチ印刷アクション .....	44
PowerShell Script Editor .....	44
関連ドキュメント .....	45
テクニカル ドキュメント.....	45
マニュアル.....	45
BarTenderヘルプ システム .....	45
その他のリソース.....	45

# BarTender 2021について

Seagull Scientific提供のBarTender<sup>®</sup>ソフトウェアを使用すると、ラベル、バーコード、RFIDタグ、プラスチックカードなどの作成とプリントオートメーションを通じて、世界中の組織が安全性、セキュリティ、効率、コンプライアンスを向上できます。製造業界、化学業界、ヘルスケア業界、食品飲料業界、航空宇宙業界、医薬品業界、サプライチェーン/物流業界、その他の業界に属する何千社の企業が、ビジネスの継続に寄与するラベル/マーク作成プロセスに関して、BarTenderに信頼を寄せています。

Seagull Scientificでは、BarTender 2021の発売により、デザインエクスペリエンス/プリントエクスペリエンスの向上と、プリントオペレーションをより簡単に管理・実行する方法の提供を引き続き行っていきます。本ドキュメントでは、BarTender 2021で追加または改善された最重要機能について説明します。

BarTenderスイートの機能強化は、お客様から寄せられたフィードバックとリクエストに応じたものであり、ソフトウェアの多岐にわたる領域で実施されています。

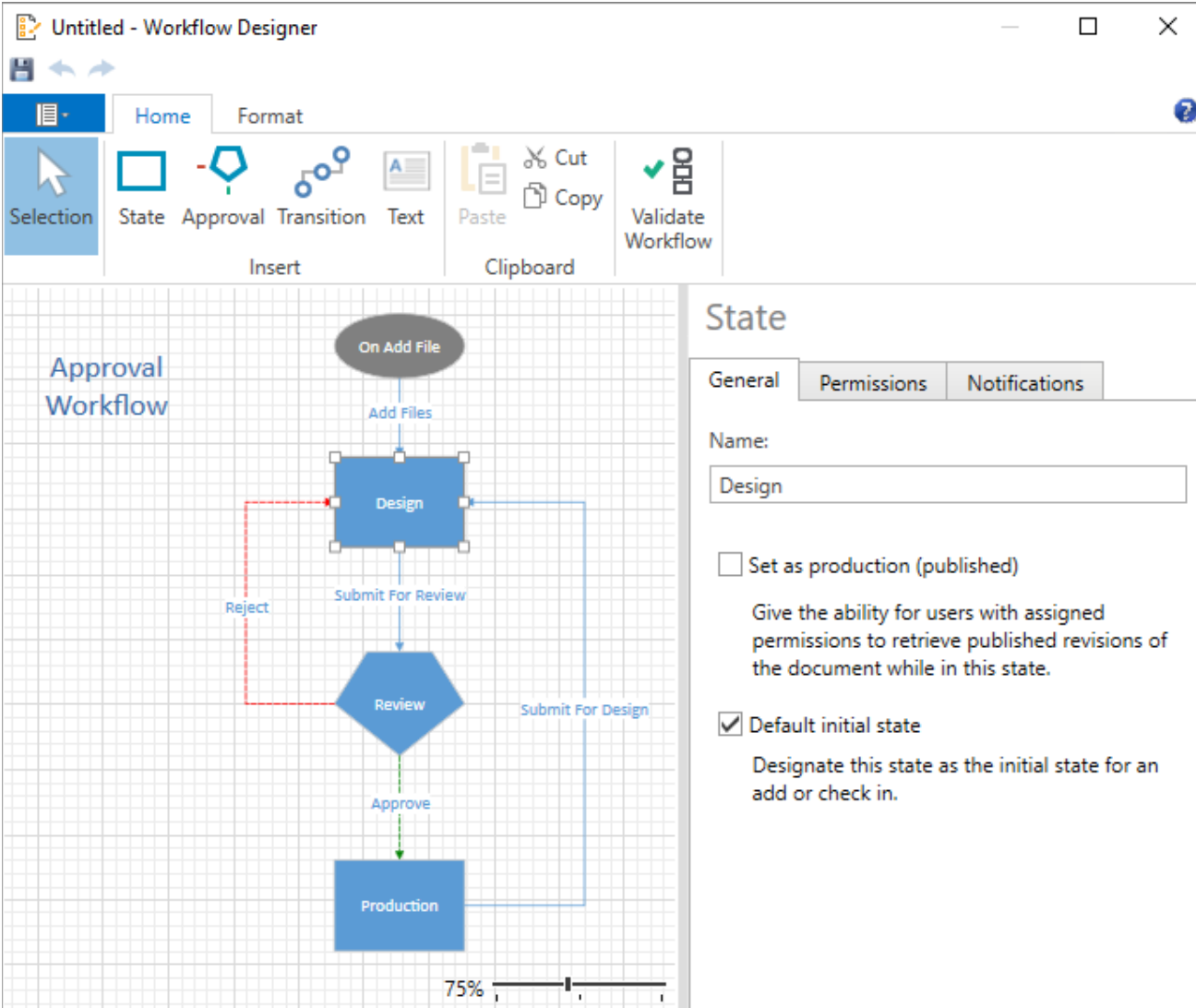


下記のリンク先からBarTender 2021をダウンロードできます。  
[portal.seagullscientific.com/downloads](https://portal.seagullscientific.com/downloads)

# 新機能と改善された機能

## Librarian Workflow Designer

新しいAdministration Console (管理コンソール) の新しい [Librarian Setup (Librarianセットアップ)] ページからアクセス可能な、新しいWorkflow Designerを使用することで、Librarianに保存されるBarTenderのドキュメントとファイルの包括的なラベリングライフサイクル・ワークフロープロセスを作成できます。ドラッグ&ドロップ形式のグラフィカルユーザーインターフェイスにより、「Design (デザイン)」、「Review (レビュー)」、「Production (プロダクション)」といった、(状態オブジェクトによってデザインキャンバスに示される)ドキュメントの状態を指定し、(移行オブジェクトによって示される)ドキュメントが1つの状態から次の状態に移行する方法を定めるワークフローの作成が容易になります。これらの状態オブジェクトと移行オブジェクトの名前は好きなものを設定できます。



The screenshot displays the 'Workflow Designer' application window. The main workspace shows a flowchart titled 'Approval Workflow' on a grid. The process starts with 'On Add File', leading to 'Add Files', then to a 'Design' state (rectangle). From 'Design', a 'Submit For Review' transition (arrow) leads to a 'Review' state (hexagon). From 'Review', an 'Approve' transition leads to a 'Production' state (rectangle). A 'Reject' transition (red dashed arrow) loops back from 'Review' to 'Design'. A 'Submit For Design' transition (blue arrow) loops back from 'Production' to 'Design'. The right-hand panel is titled 'State' and has tabs for 'General', 'Permissions', and 'Notifications'. The 'General' tab is active, showing a 'Name' field with 'Design' entered. Below this are two checkboxes: 'Set as production (published)' (unchecked) and 'Default initial state' (checked). The 'Default initial state' checkbox is accompanied by the text: 'Designate this state as the initial state for an add or check in.'

状態オブジェクトと移行オブジェクトをファイルに割り当てるワークフローを作成する際、次を実行できます。

- すべてのファイルのライフサイクルの表現を作成する。
- 初めから終わりまでのファイルの状態を追跡する。
- ファイルの状態が変化したり、ファイルが移行したりするときに、特定のユーザーとグループに通知を送信する。
- ファイルのライフサイクルの各ステージでファイルにアクセスさせたいユーザーを制限する（たとえば、ファイルが「Design（デザイン）」状態時に、デザインチームのメンバーのみがファイルを編集できるように指定する場合など）。
- 決定ポイントで分岐点を作成する。たとえば、「Review（レビュー）」状態のワークフローに承認状態オブジェクトを含めると、レビュー担当者はファイルを承認して「Production（プロダクション）」状態に移行するか、ファイルを却下して、ファイルが却下された旨を知らせるデザイナー宛のメール通知と共に「Design（デザイン）」状態に自動的に送り返します。



ワークフローの作成方法を説明する詳細なチュートリアルを含む、Librarianワークフローの詳細については、下記Webサイトに掲載されている「Understanding Librarian Workflows (Librarianワークフローを理解する)」ドキュメントを参照してください。

[www.SeagullScientific.com/media/2081/understanding\\_librarian\\_workflows.pdf](http://www.SeagullScientific.com/media/2081/understanding_librarian_workflows.pdf)

## ワークフローオブジェクトに権限を割り当てる

各状態オブジェクトと移行オブジェクトにユーザー権限とグループ権限を追加することで、ファイルのライフサイクルの各ステージへのユーザーアクセスを指定して管理できます。以下に示す、Workflow Designerの右側にある [Properties (プロパティ)] ウィンドウの [Permissions (権限)] タブを使用していきます。

- 状態オブジェクトと承認状態オブジェクトの場合、選択した状態に（および選択した状態から）ファイルを移行する権限を許可または拒否するユーザーを指定できます。
- 移行オブジェクトの場合、移行を実行し、次の状態にファイルを移行する権限を許可または拒否するユーザーを指定できます。

### Approval State

General

Permissions

Notifications

Group or user names:

John Smith (DESKTOP-S1C0GTT\John Smith)

Add...

Remove

Permissions	Allow	Deny
Can change to this state	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
Can change from this state	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

### Transition

General

Permissions

Notifications

Group or user names:

Jane Doe (DESKTOP-S1C0GTT\Jane Doe)

Add...

Remove

Permissions	Allow	Deny
Can run this transition	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

## ワークフローオブジェクトのメール通知を構成する

Workflow Designerの右側にある [Properties (プロパティ)] ウィンドウの [Notifications (通知)] タブを使用して、状態オブジェクトと移行オブジェクトそれぞれのメール通知を構成できます。状態オブジェクト、承認状態オブジェクト、移行オブジェクトそれぞれに、以下に示す、メール通知送信に関する独自の条件があります。

### State

General	Permissions	Notifications
<input type="checkbox"/> Send enter state notification Send an email to recipients when entering this state. <a href="#">Setup...</a>		

### Approval State

General	Permissions	Notifications
<input checked="" type="checkbox"/> Send approval notification Send an email to approval members requesting approval or reject action. <a href="#">Setup...</a>		

### Transition

General	Permissions	Notifications
<input type="checkbox"/> Send notification Send an email to notify recipients when this transition completes. <a href="#">Setup...</a>		



いずれの場合も、メール通知を送信するためのオプションの選択時に、[Setup (セットアップ)] をクリックして [Notifications (通知)] ダイアログを開き、送信したいメールメッセージをデザインできます。メールメッセージの作成に使用できる豊富なバリエーションが用意されています。たとえば、次のメール通知デザインでは、変数を使用して、受信者がレビューする必要のある1つ以上のファイルが一覧表示されたメール通知を送信します。

Approval Notification
✕

Email Server:  Configure...

To:

From:

Subject:

File Home Insert

Paste

Clipboard

Font

Times New Roman | 12 | A<sup>+</sup> A<sup>-</sup>

**B** *I* U S S X<sup>2</sup> X<sub>2</sub> Aa

Paragraph

☰ ☰ ☰ ☰ ☰

☰ ☰ ☰ ☰ ☰

Styles

AaBbCcDd | AaBbCcDd

Normal | Hyperlink

Editing

🔍 🔁

Find | Replace

The following file(s) are waiting for your review and approval. Please review and approve for production.

**Comment:**  
%Comment%

%BeginFileRow%

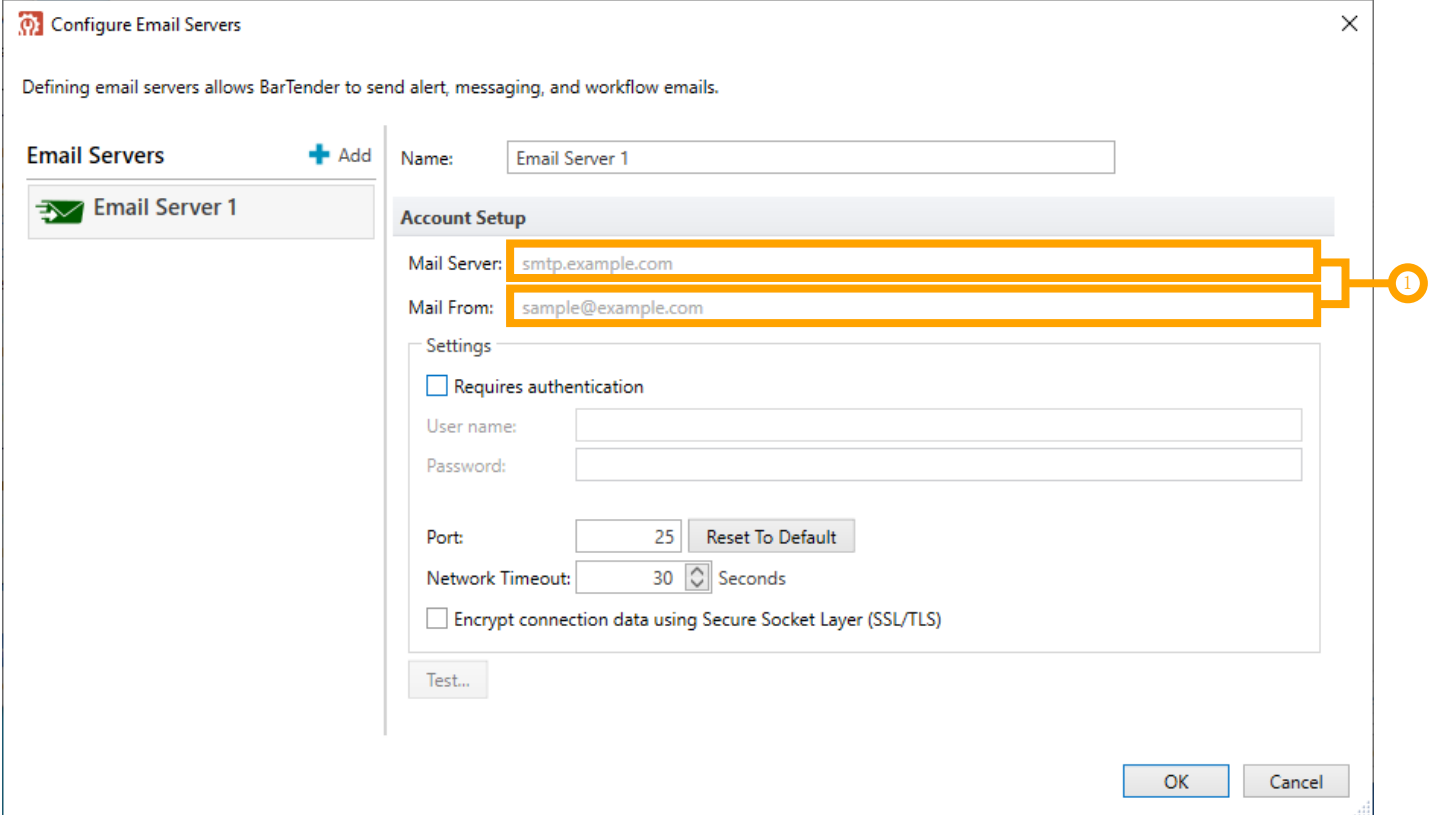
%FileName% %WorkflowApprovalPortalButton%

%EndFileRow%

Test...

OK Cancel Help

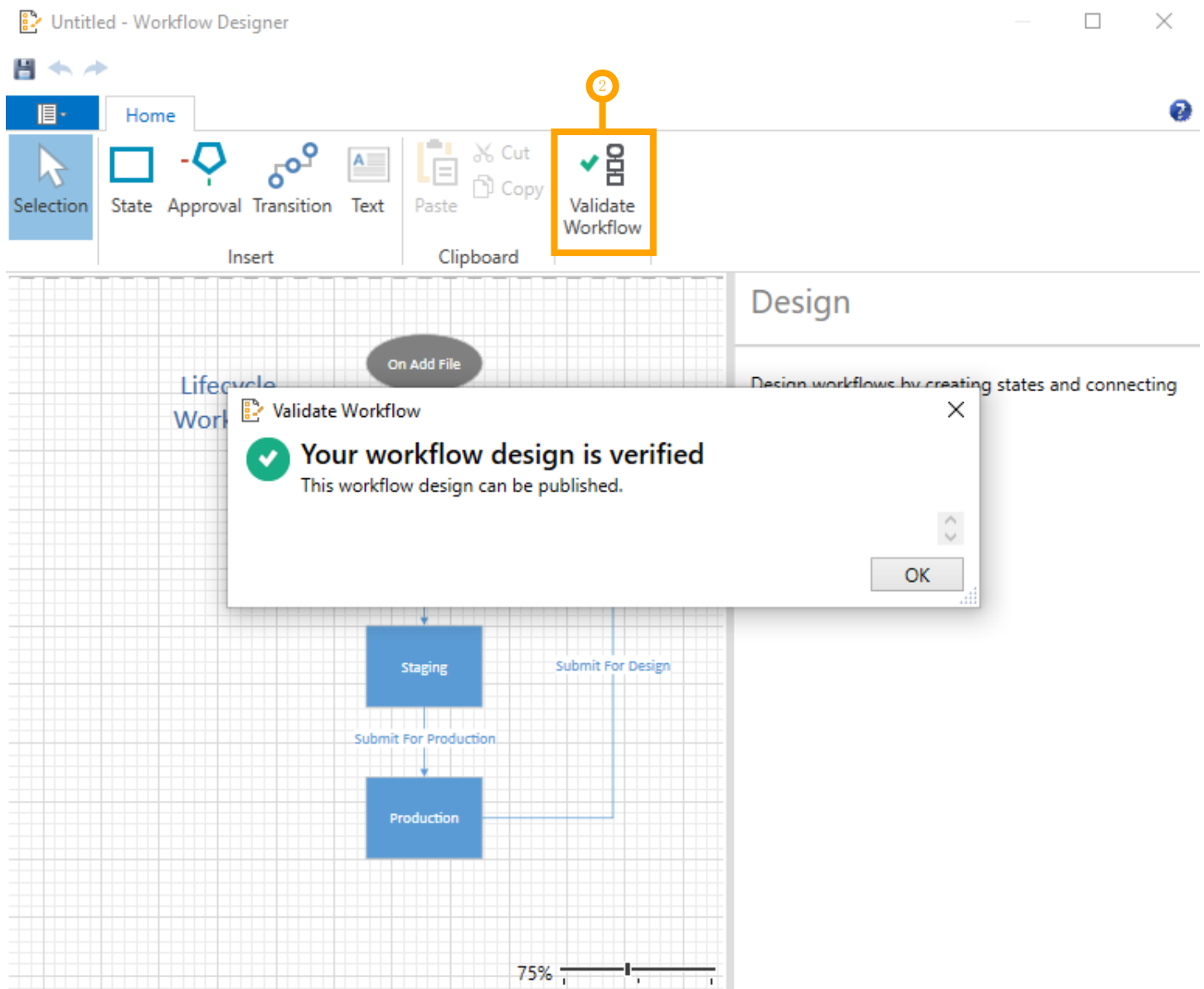
また、[Notifications (通知)] ダイアログから [Configure Email Servers (メールサーバーの構成)] ダイアログにアクセスして、通知時に使用するメールサーバーを構成または選択できます。[Notifications (通知)] ダイアログで [Configure (構成)] をクリックして行います。



BarTender 2021では、Administration Console (管理コンソール) に [Email Servers (メールサーバー)] ページも新設しています。このページで、Librarianワークフローを開かずに、メールサーバーを一元的に構成して管理できます。[Email Servers (メールサーバー)] ページのオプションと [Configure Email Servers (メールサーバーの構成)] ダイアログのオプションは同じです。[Email Servers (メールサーバー)] ページでメールサーバーを構成すると、ワークフローのメール通知の作成時に [Configure Email Servers (メールサーバーの構成)] ダイアログで選択できるようになります。

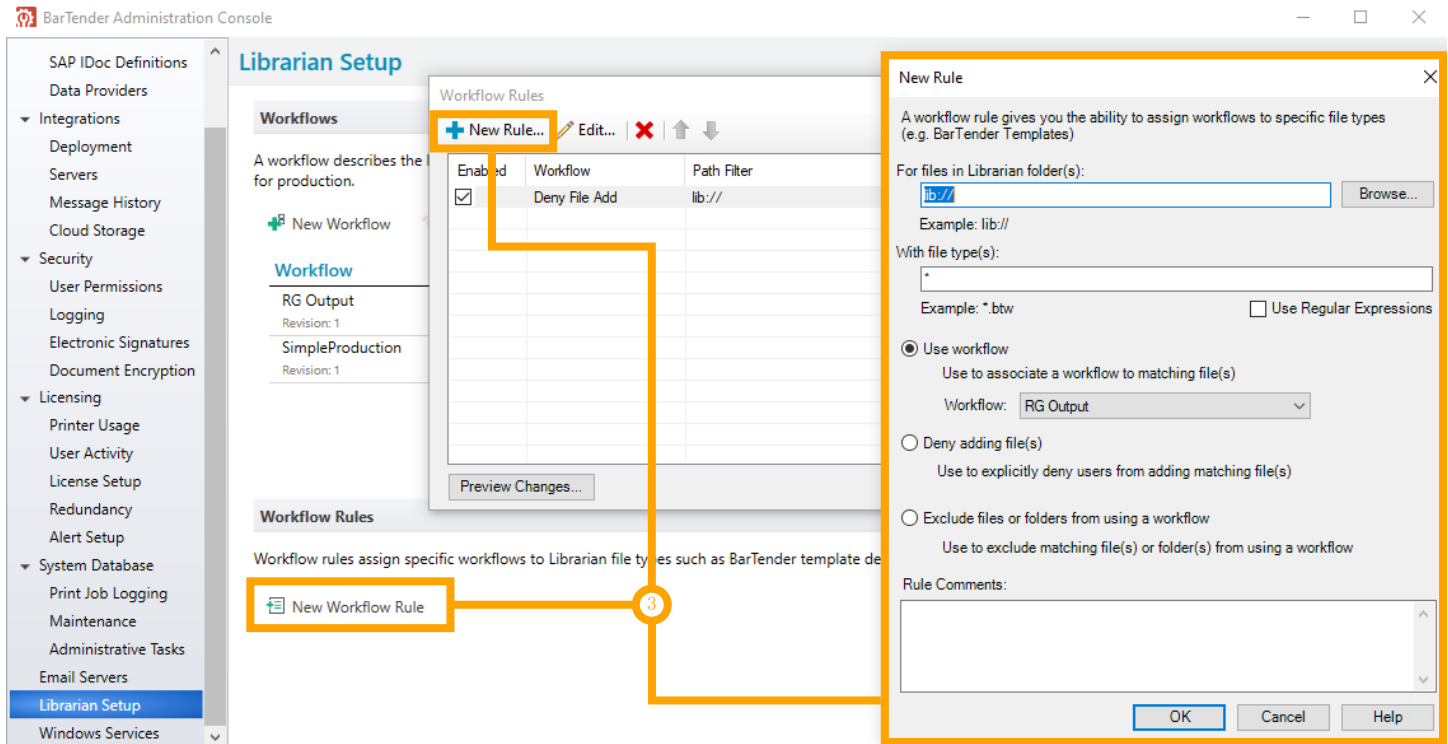
## ワークフローを検証する

Workflow Designerには、ワークフローの検証が含まれています。ワークフローの作成時に [Validate Workflow (ワークフローの検証)] をクリックして、承認状態オブジェクトや、特定の状態オブジェクトへの (からの) 移行の割当者など、不足しているワークフローデザイン要件を特定できます。ワークフローの検証は、Workflow Designerの終了時も自動的に行われます。ワークフローがエラー状態であっても、ワークフローを保存してWorkflow Designerを終了できますが、有効な状態に更新されるまで、このワークフローをパブリッシュできません。



## ワークフロールールを構成する

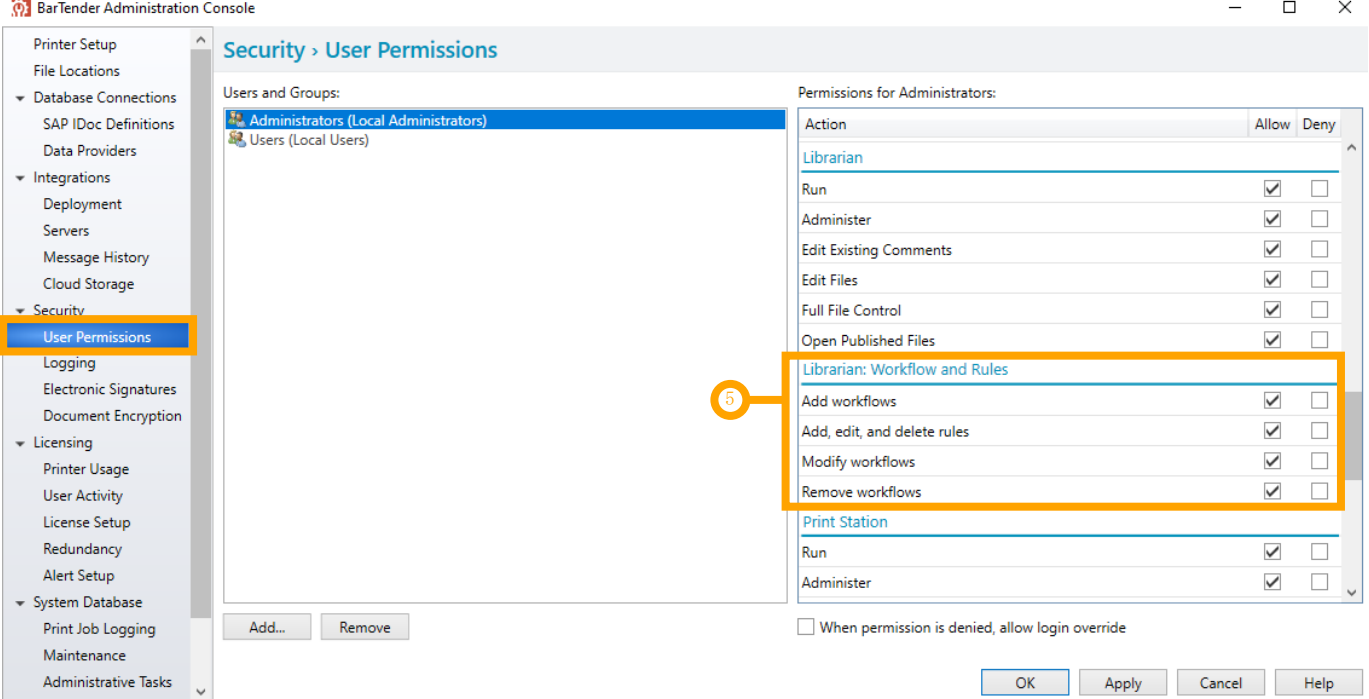
ワークフローを検証して保存すると、ワークフローに適用またはワークフローから除外するフォルダーとファイル/ファイルの種類を指定する必要があります。[New Rule (新規ルール) <sup>3</sup>] ダイアログでワークフロールールを作成して行います。



The screenshot shows the BarTender Administration Console interface. On the left is a navigation tree with 'Librarian Setup' selected. The main area is titled 'Librarian Setup' and contains sections for 'Workflows' and 'Workflow Rules'. The 'Workflow Rules' section includes a table with columns 'Enabled', 'Workflow', and 'Path Filter'. A 'New Rule...' button is highlighted with an orange box. A 'New Workflow Rule' button is also highlighted with an orange box. A '3' in a circle is placed between these two buttons. An orange line connects the 'New Rule...' button to the 'New Rule' dialog box, which is open on the right. The dialog box contains fields for 'For files in Librarian folder(s):' (with a 'Browse...' button and example 'lib://'), 'With file type(s):' (with a 'Use Regular Expressions' checkbox and example '\*.btw'), and radio buttons for 'Use workflow', 'Deny adding file(s)', and 'Exclude files or folders from using a workflow'. The 'Use workflow' option is selected, and the 'Workflow' dropdown is set to 'RG Output'. There are 'OK', 'Cancel', and 'Help' buttons at the bottom of the dialog.

## Administration Console (管理コンソール) でWorkflow Designerのセキュリティを割り当てる

Workflow Designerセキュリティをサポートするために、Administration Console (管理コンソール) の [User Permissions (ユーザー権限) <sup>4</sup>] ページに、Workflow Designerに関連付けられているタスクのユーザーとグループに対して指定できる新しい権限が用意されています。これらの権限を使用して、ワークフロールールを追加、変更、削除するためのユーザー権限やグループ権限を許可または拒否できます<sup>5</sup>。



BarTender Administration Console

Security > User Permissions

Users and Groups:

- Administrators (Local Administrators)
- Users (Local Users)

Permissions for Administrators:

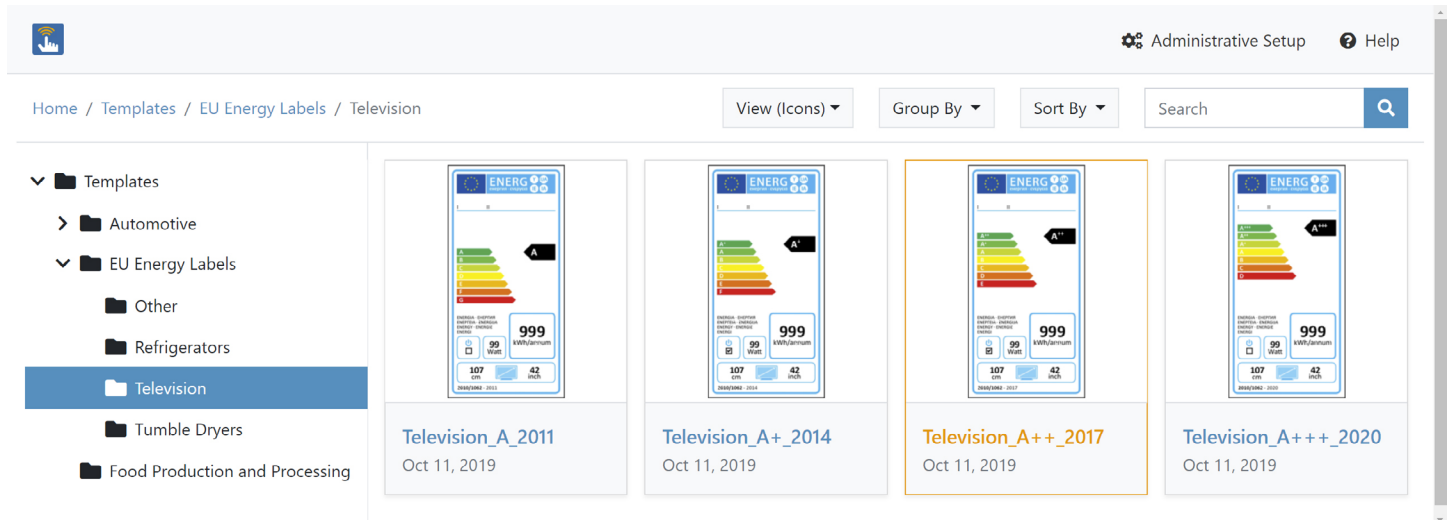
Action	Allow	Deny
<b>Librarian</b>		
Run	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Administer	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Edit Existing Comments	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Edit Files	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Full File Control	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Open Published Files	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>Librarian: Workflow and Rules</b>		
Add workflows	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Add, edit, and delete rules	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Modify workflows	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Remove workflows	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>Print Station</b>		
Run	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Administer	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

When permission is denied, allow login override

OK Apply Cancel Help

また、Administration Console (管理コンソール) の [Logging (ログ) ] ページで、Workflow Designerの上記アクションの権限のチェックをログしたり、[Electronic Signatures (電子署名) ] ページで、個々のアクションを許可する前に電子署名 (ユーザー名とパスワード) が必要かどうかを指定したりすることができます。

# Print Portalの刷新



モダンなユーザーインターフェイス、パフォーマンスの向上、合理化された機能を実現するために、Print Portalを刷新しました。

プリントオペレーターは、任意のWebブラウザーを使用して、Print Portal WebサーバーでホストするWebサイトに（HTTPS経由で）PC/ノートPC、スマートフォンを安全に接続できます。接続したら、Print Portalを使用して必要なドキュメントを開き、プリントジョブを送信するプリンターを選択したり、プリント時にデータ入力フォームにデータを適宜入力したりできます。クライアントコンピューターにBarTenderをインストールする必要はありません。

## ドライバーレス・プリンティング

Webサーバー/クライアントモデルは、ドライバーレス・プリンティングを可能にします。サーバーにプリンタードライバーをインストールせずとも、プリントジョブをプリンターに直接ストリーミング送信します。さらに、プリントオペレーターがプリントジョブをネットワーク内の任意のローカルプリンターまたはリモートプリンターに送信できるよう、ネットワークを構成できます。

## ストリーミング送信の強化

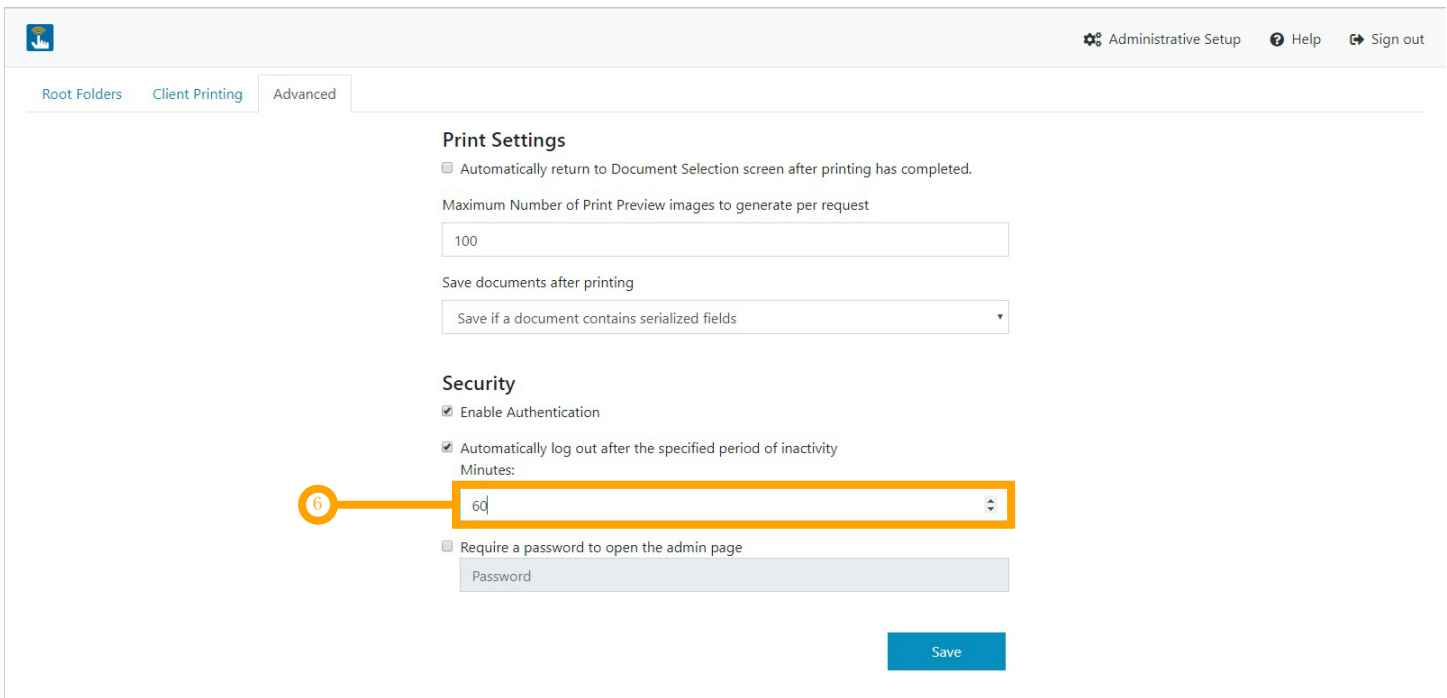
Print Portalにインテリジェントストリーミング送信機能が追加されました。プリンターコード内で1つのバッチとして最適化されていない大容量プリントジョブのプリント遅延を軽減します。最適化が有効になっていないプリントジョブについては、より小さな10ラベルのバッチに分割されます。こうすることで、最初のバッチをプリントキューに送信して印刷を開始すると同時に、次のバッチを生成できます。

## セキュリティと認証

管理者は、Windows認証にMicrosoft Internet Information Services (IIS) とActive Directory フェデレーションサービス (AD FS) を使用して、認証とシングルサインオン (SSO) を有効にできるようになりました。

インターネットプリンティングは、SSL (セキュア ソケット レイヤー) 暗号化を完全にサポートしています。

管理者は、指定したタイムアウト期間が過ぎると、ユーザーが認証資格情報を再送信しなければならないと指定したり、[Administrative Settings (管理設定)] ページのパスワード保護を有効にしたりできるようになりました。<sup>6</sup>



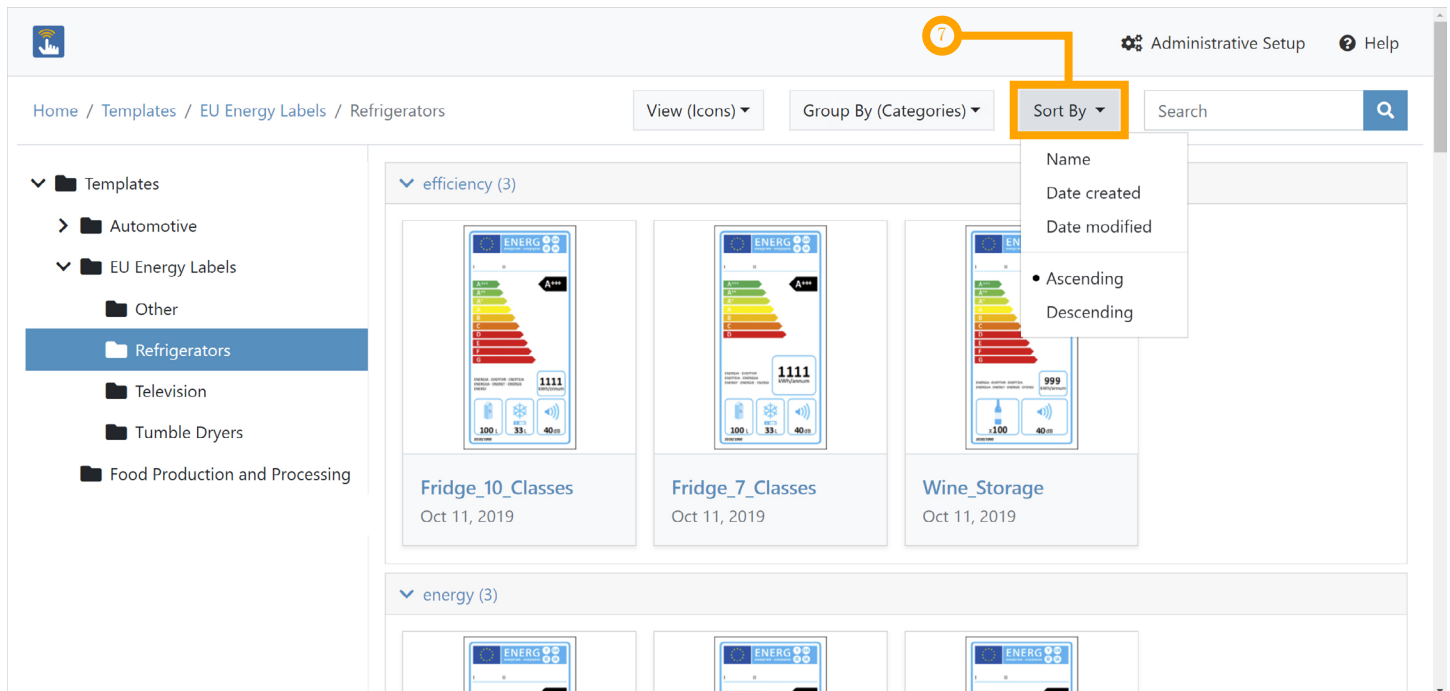
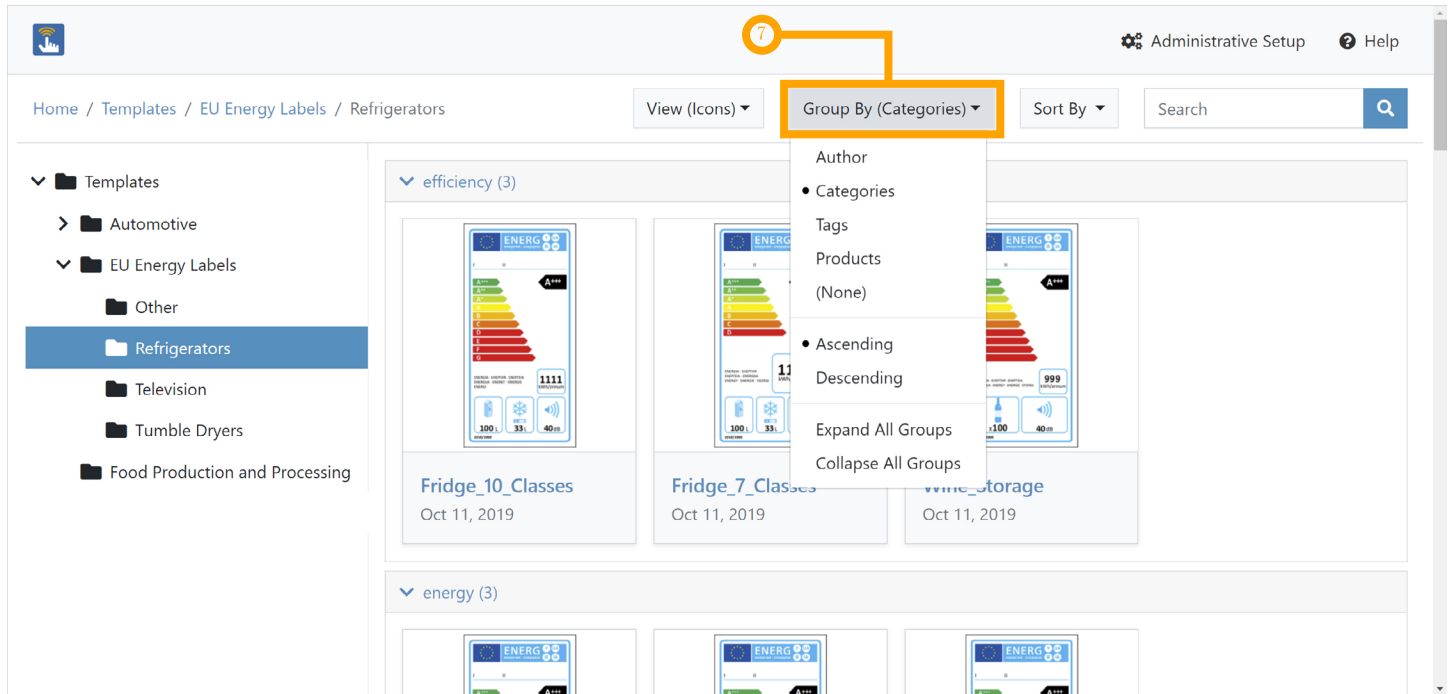
The screenshot shows the 'Administrative Setup' page with the 'Advanced' tab selected. Under the 'Security' section, the following settings are visible:

- Enable Authentication
- Automatically log out after the specified period of inactivity  
Minutes: 60
- Require a password to open the admin page  
Password: [Redacted]

A blue 'Save' button is located at the bottom right of the settings area.

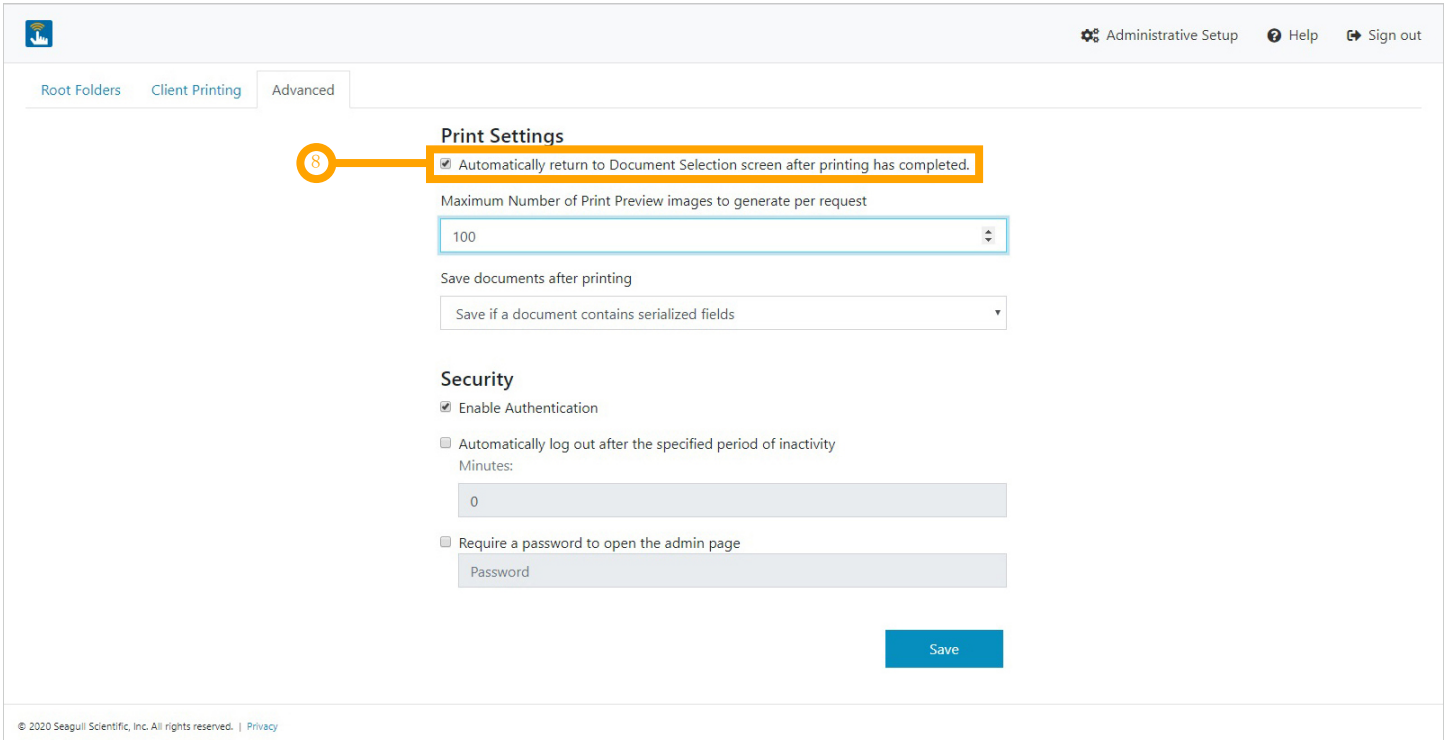
## 操作性の強化

グループ化オプションと並び替えオプションが追加されました。フォルダーやドキュメントの整理や、必要なドキュメントの検索が容易になりました。作成者、カテゴリー、タグ、製品ごとにグループ化したり、名前、作成日、修正日ごとに並び替えたりできます。<sup>7</sup>





また、管理者は、プリントジョブの実行後にプリントオペレーターをドキュメント選択ページに戻すかどうかを決定する新しいオプションを構成することもできます。<sup>8</sup> プリント オペレーターは、別のデータでラベルを再プリントしたり、別のプリンターで印刷したりする必要がある場合など、状況に応じてプリントジョブの実行後にドキュメントを開いたままにしておく必要があります。この新しいオプションは、こうしたシナリオを可能にします。



Administrative Setup Help Sign out

Root Folders Client Printing Advanced

### Print Settings

- Automatically return to Document Selection screen after printing has completed.

Maximum Number of Print Preview images to generate per request

100

Save documents after printing

Save if a document contains serialized fields

### Security

- Enable Authentication
- Automatically log out after the specified period of inactivity
 

Minutes:

0
- Require a password to open the admin page
 

Password

Save

© 2020 Seagull Scientific, Inc. All rights reserved. | Privacy

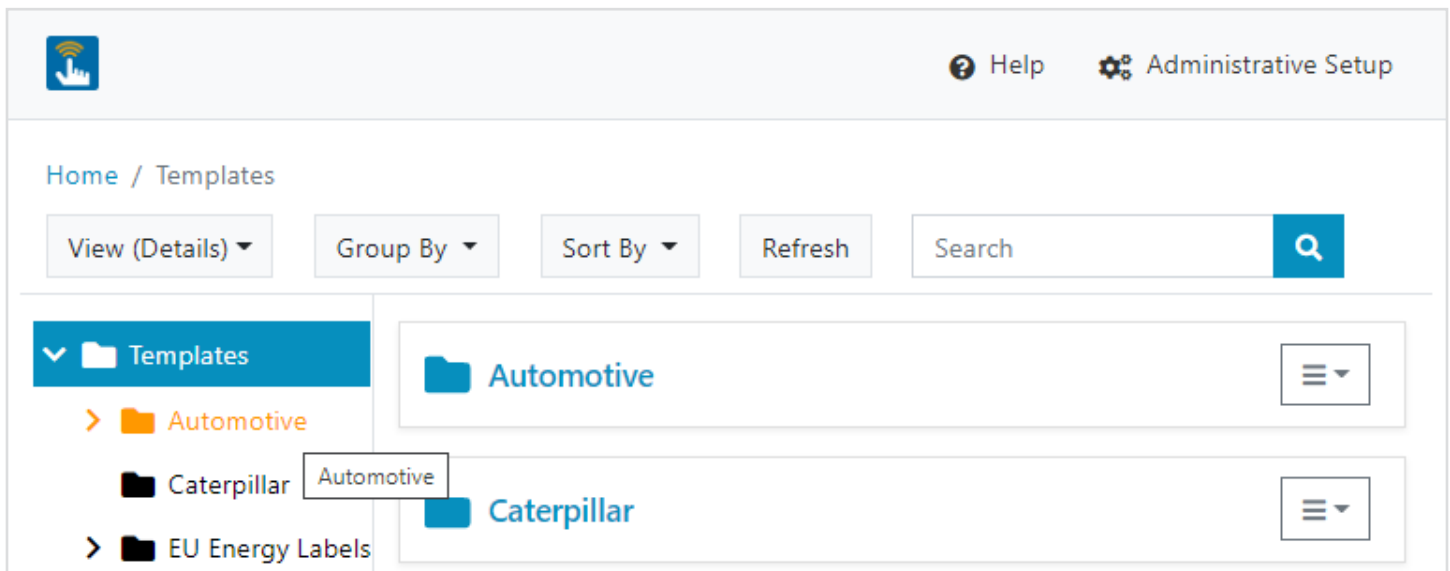
Print Portalで、BarTender Designerの [Print (プリント)] ダイアログの [Repeat data entry until cancelled (キャンセルされるまでデータ入力を繰り返す)] プリントオプションを実行できるようになりました。このオプションによって、プリントジョブの完了時に新しいプリントジョブが自動的に実行されるように指定されます。すなわち、同じBarTenderドキュメントを使用した複数の連続プリントジョブの実行時に、プリントジョブを手動で再開する必要がありません。

BarTenderで構成されているフォームレベルのアクションも実行できるようになりました。これらのアクションは、フォームとプリントジョブを管理したり、プリント時にプリントオペレーターに情報を伝えたりする際に役立ちます。たとえば、フォームデータのリセットまたは消去、プリントジョブの続行またはキャンセル、メッセージの表示などのアクションを構成できます。

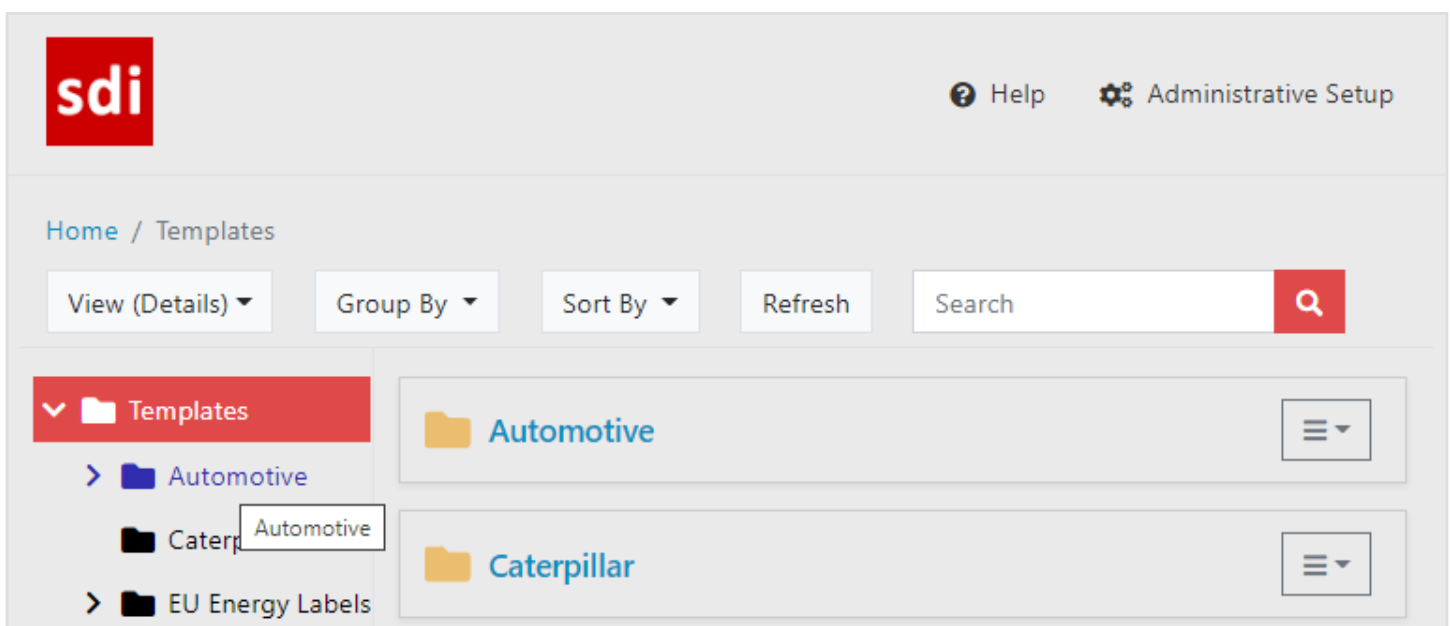
## カスタムの企業ブランド

Print PortalのデフォルトのPrint Portalブランドを、企業ブランドに置き換えることができるようになりました。Print Portalの [Administrative Setup (管理セットアップ)] ページ内にある新しい [Branding (ブランド)] プロパティ ページで、Print Portalアイコンを企業ロゴ (または他の画像) に置き換えたり、ユーザーインターフェイスの項目の色を企業のブランドカラーに変更したりできます。

次のイメージには、BarTenderのデフォルトのPrint Portalブランドが表示されています。



次のイメージには、カスタムのブランドの例が表示されています。



# Print PortalとLibrarianの統合

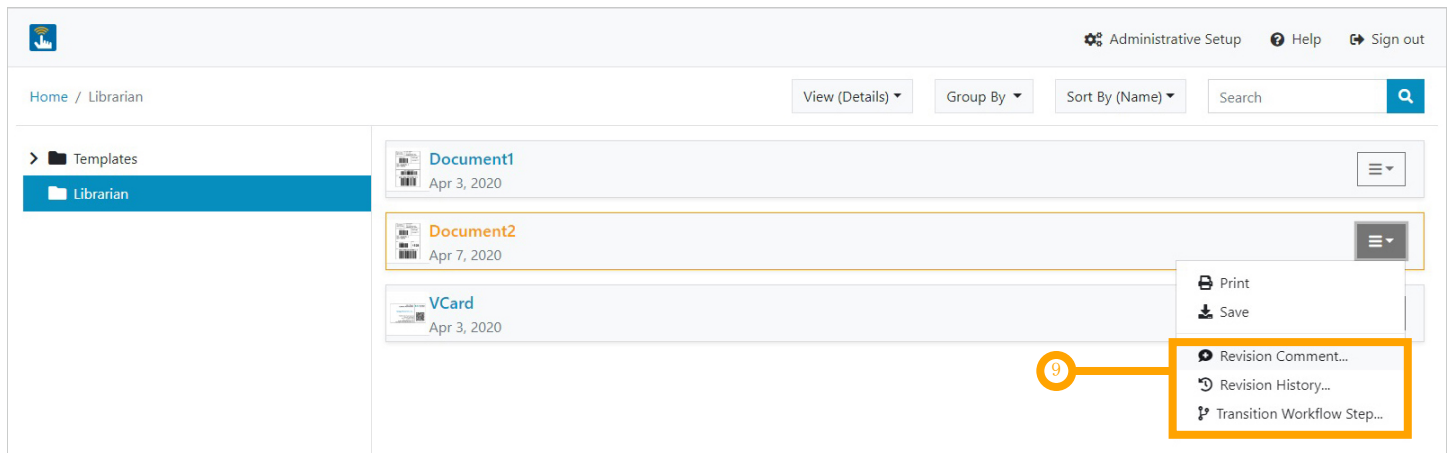
Librarianは、BarTenderドキュメントのコンテンツ管理システムを提供するBarTenderスイートのコンパニオンアプリケーションです。Librarianを使用して、ドキュメントのデザインへのすべての変更や、毎回の変更時に伴うすべてのユーザーコメントを追跡するためのドキュメントの変更履歴を含む、ラベルテンプレートやドキュメントのセキュアな中央リポジトリを作成できます。また、Librarianを使用してワークフローを作成し、初稿から最終的なパブリッシュ済みの状態までドキュメントが移行する過程におけるドキュメントの状態を簡単に管理できるようにすることもできます。

## パフォーマンス

BarTender 2021では、読み取りオペレーションをはるかに高速化したデータベースの改善により、Librarianのパフォーマンスが大幅に向上しています。

## 変更履歴とワークフローの状態に対するサポート

Print Portalに、Librarianでのドキュメントの変更履歴やワークフローの状態が表示されるため、ユーザーはドキュメントの変更内容を比較したり、変更に対するコメントを追加したり、ドキュメントのワークフローの状態を移行したりできます。<sup>9</sup> Print Portalで行われた変更（コメントの追加やワークフローの状態の変更など）は、Librarianで自動的に更新されます。Librarianで行われた変更についても、Print Portalで自動的に更新されます。Webブラウザがあれば、Librarianの3つの機能をクライアント上で実行できます。BarTenderのフルバージョンをインストールする手間を軽減または省きます。



## Librarianワークフローに対する高度なサポート

Print PortalとLibrarianの統合には、Librarianワークフローに対する高度なサポートも含まれています。メール通知と統合されたオンラインドキュメントレビュープロセスや承認プロセスを容易にします。Print Portalをインストールすると、Administration Console (管理コンソール) の [Librarian Setup (Librarianセットアップ)] ページで、Librarianワークフロー構成にPrint Portalを追加できるようになります。このとき、Print PortalのURLを次のとおり指定します。

### Other Options

Use Print Portal to integrate workflow processes such as |

Print Portal URL:

次に、ワークフローにメール通知を追加して、指定したユーザーとグループに [Review and Approve (レビューして承認)] ボタンが含まれたメールメッセージを送信できるようにします。レビュー担当者がこのボタンをクリックすると、Print PortalでBarTenderドキュメントが開きます。レビュー担当者は、ここでドキュメントをレビューして却下または承認できます。

### Document1.btw

#### Revision 1

State: Review

Select the workflow step to apply to this request:

- Reject  
 Approve

Add a comment (required)

This design is approved.

Print

Submit

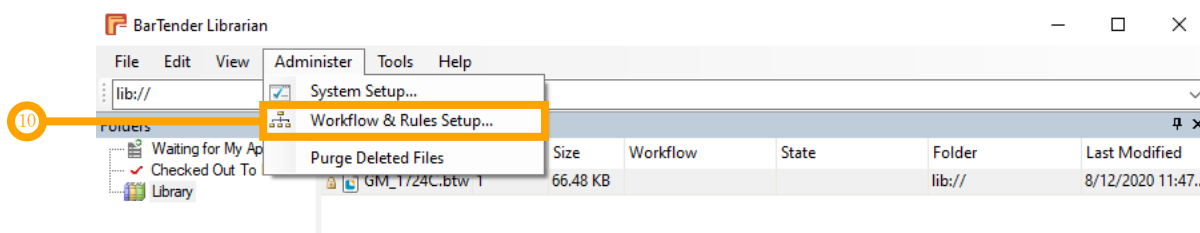
レビュー担当者が [Reject (却下)] または [Approve (承認)] を選択して [Submit (送信)] をクリックすると、ドキュメントに適用されているワークフローによって、ドキュメントがワークフローで構成されている却下状態または承認状態に移行します。

# 以前のBarTenderのワークフローからの更新

以前のバージョンのBarTenderからBarTender 2021に更新する場合、Workflow Designerによってサポートされる新しいワークフロー モデルをサポートする新しいオプションが利用できるようになります。

## Workflow Designerのセットアップメニューにアクセスする

Workflow Designerの機能は、LibrarianアプリケーションからAdministration Console (管理コンソール) に移行されています。Librarianの [Administer (管理者)] メニューで、[Workflow & Rules Setup (ワークフロー&ルールのセットアップ)]<sup>10</sup> をクリックすると、Administration Console (管理コンソール) で [Librarian Setup (Librarianセットアップ)] ページが開きます。このページで、ワークフローを作成して管理できます。



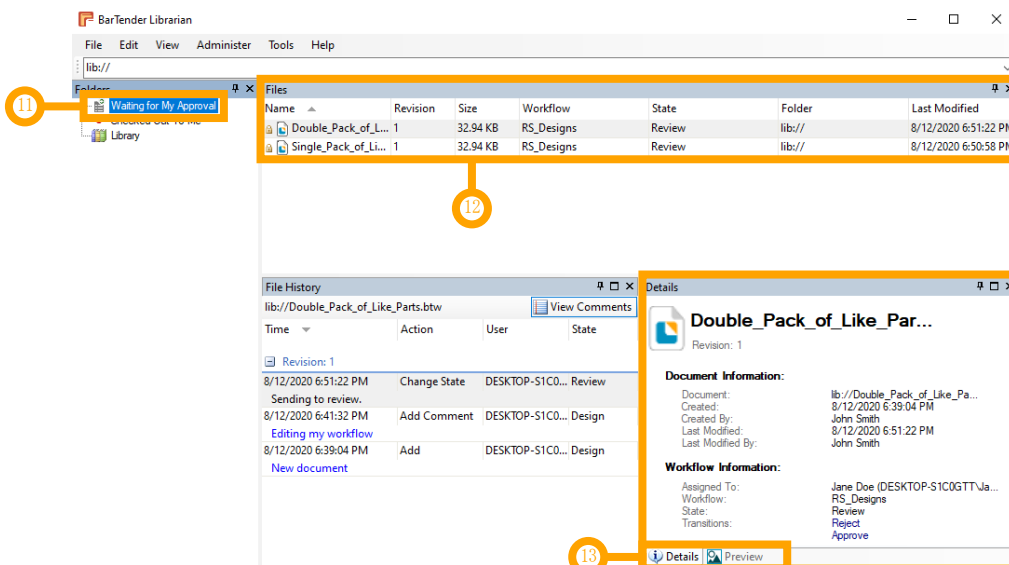
## ファイルの状態と移行に対するサポート

BarTender 2021 Preview 2では、[Folders (フォルダー)] ウィンドウに2つの新しいノードが追加されています。

- Waiting for My Approval (自分の承認待ち)<sup>11</sup> [Files (ファイル)] ウィンドウに、ワークフローにおいて、ユーザーのレビューが必要と現在指定されているファイルを表示します。
- Checked Out to Me (自分にチェックアウト済み)<sup>12</sup> [Files (ファイル)] ウィンドウに、現在ユーザーにチェックアウトされているファイルを表示します。

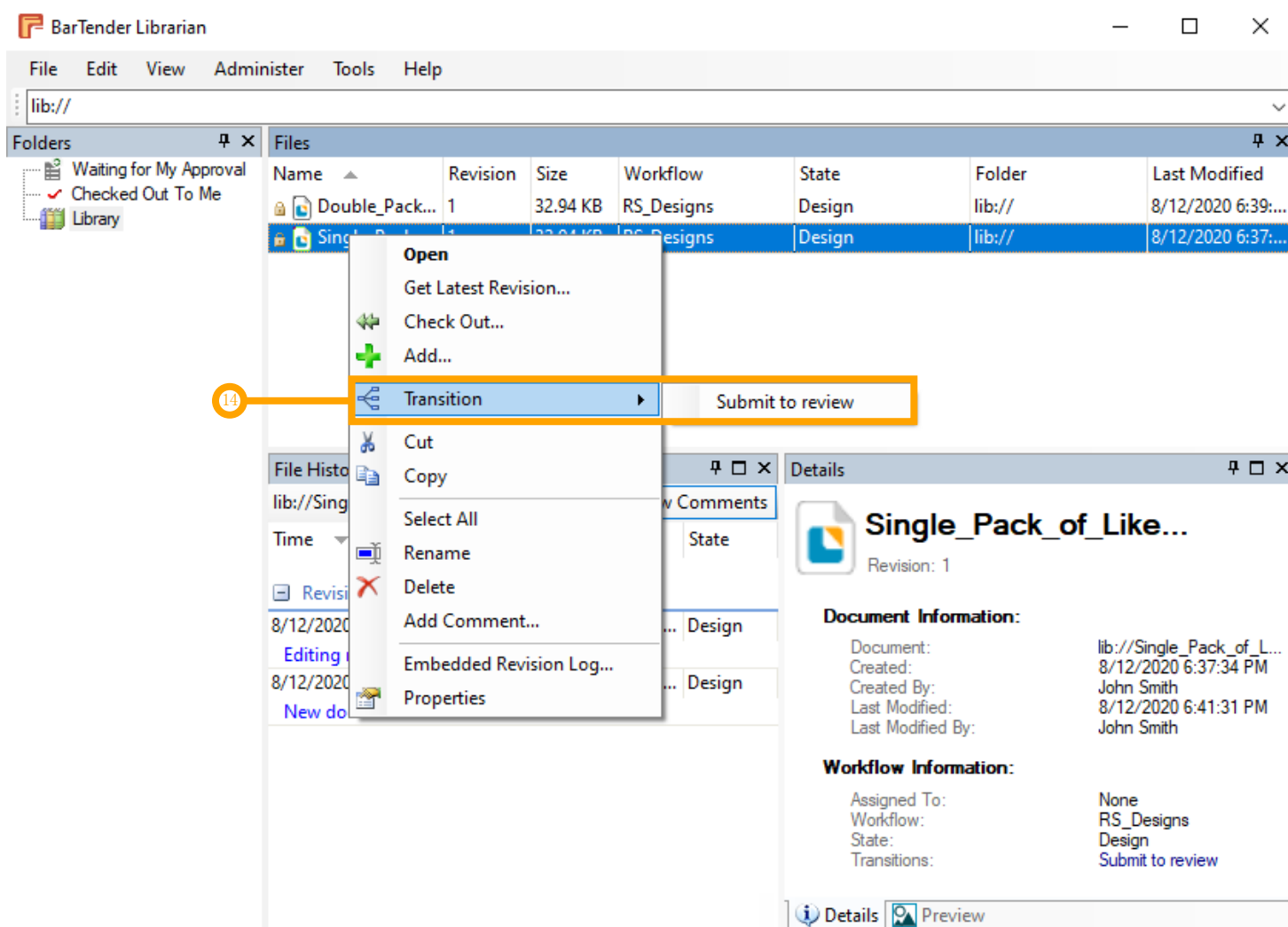
Librarianユーザーインターフェイスには、次の新しいウィンドウも追加されています。

- Details (詳細)<sup>13</sup> [File History (ファイル履歴)] ウィンドウで選択されているドキュメントのバージョン情報を表示します。
- Preview (プレビュー)<sup>13</sup> [File History (ファイル履歴)] ウィンドウで選択されているドキュメントのバージョンのプレビューイメージを表示します。



もう一つの新機能は、ワークフロー内で1つの状態から別の状態にファイルを移行できる機能です。この機能は、次のとおり、Librarianユーザー インターフェイスの数か所で利用できます。

- [File (ファイル)] ウィンドウでファイルを選択し、[File (ファイル)] メニューの [Transition (移行)] をポイントしてワークフローの次のステップをクリックします。
- [File (ファイル)] ウィンドウでファイルを右クリックし、[Transition (移行)<sup>14</sup>] をポイントしてワークフローの次のステップをクリックします。
- [File History (ファイル履歴)] ウィンドウでファイル履歴を右クリックし、[Transition (移行)] をポイントしてワークフローの次のステップをクリックします。
- [Details (詳細)] ウィンドウで、[Workflow Information (ワークフロー情報)] の [Transitions (移行)] オプションを選択し、ワークフローの次のステップ用のリンクをクリックします。

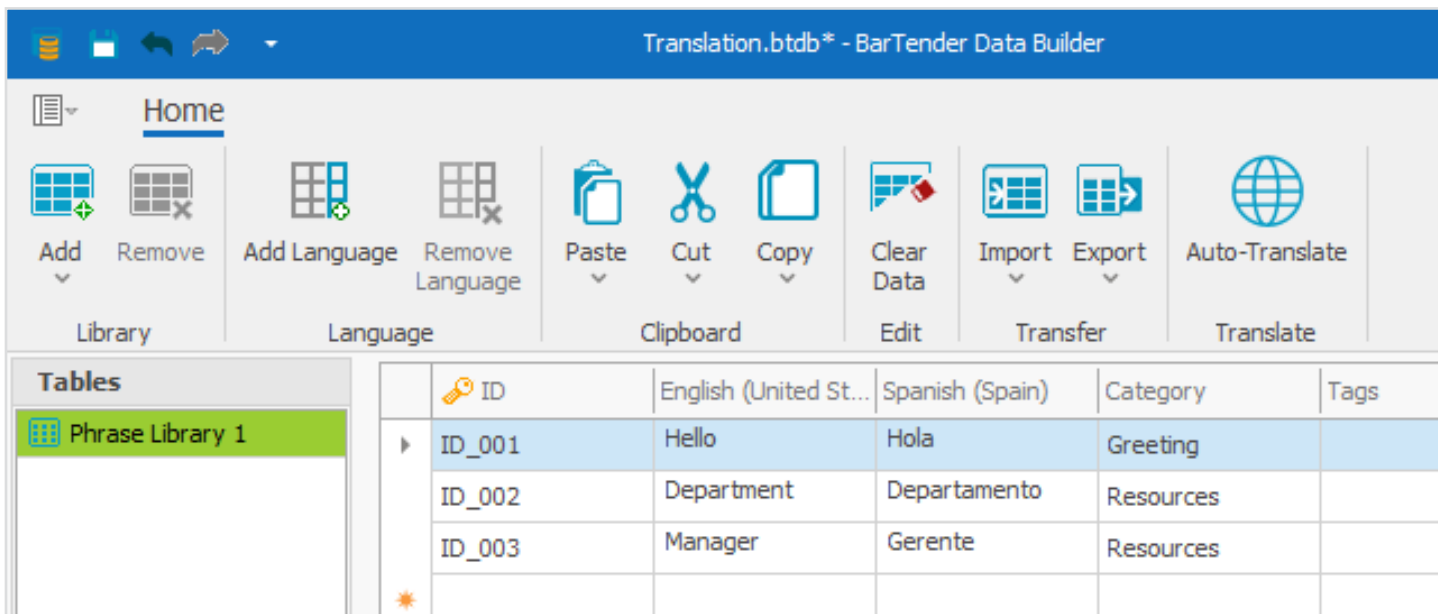


## レガシーワークフローに対するサポート

以前のバージョンのBarTenderからBarTender 2021に更新する際に既存のワークフローが存在する場合、BarTenderの更新プロセス時にこれらのワークフローが保持されます。更新プロセスの完了後、Administration Console (管理コンソール) で [Librarian Setup (Librarianセットアップ)] ウィンドウを開き、対象となる既存のワークフローを選択します。次に、Workflow Designerを使用して、このワークフローを開いて変更します。

# Phrase Library (フレーズライブラリ)

Data Builder機能を使用して、1つ以上のPhrase Library (フレーズライブラリ) を作成できるようになりました。Phrase Library (フレーズライブラリ) は、よく使用するコンテンツを含む特殊なデータテーブルです。プリント時にこのコンテンツをテンプレートに追加できます。また、異なる言語を使用するテンプレート デザインをプリントしたり、プリント時にデザインをプリントする言語を選択したりできるよう、Phrase Library (フレーズライブラリ) を翻訳できます。インポート機能とエクスポート機能を使用して、ドキュメント間でライブラリを共有することもできます。Phrase Library (フレーズライブラリ) は、Data Builderデータベース (\*.btbd) ファイルに格納されています。



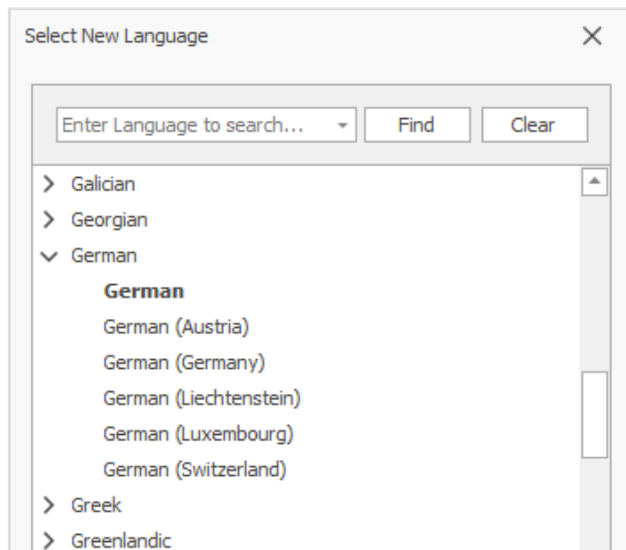
The screenshot shows the BarTender Data Builder interface. The title bar reads "Translation.btbd\* - BarTender Data Builder". The ribbon includes sections for Library, Language, Clipboard, Edit, Transfer, and Translate. The "Tables" pane on the left shows "Phrase Library 1" selected. The main table displays the following data:

ID	English (United St...	Spanish (Spain)	Category	Tags
ID_001	Hello	Hola	Greeting	
ID_002	Department	Departamento	Resources	
ID_003	Manager	Gerente	Resources	

## Phrase Library (フレーズライブラリ) を作成する

Data Builderを使用してPhrase Library (フレーズライブラリ) を作成するには、Data Builderの起動時に、[Start (スタート)] ウィンドウで [Create Phrase Library (フレーズライブラリの作成)] をクリックします。デフォルトのPhrase Library (フレーズライブラリ) が開きます。IDの列とデフォルト言語の列が含まれています。また、オプションの [Category (カテゴリー)] 列、[Tags (タグ)] 列、[Comments (コメント)] 列も含まれています。テーブルのセルに入力するか、外部ファイルからインポートして、ライブラリに保存したいテキストを追加します。

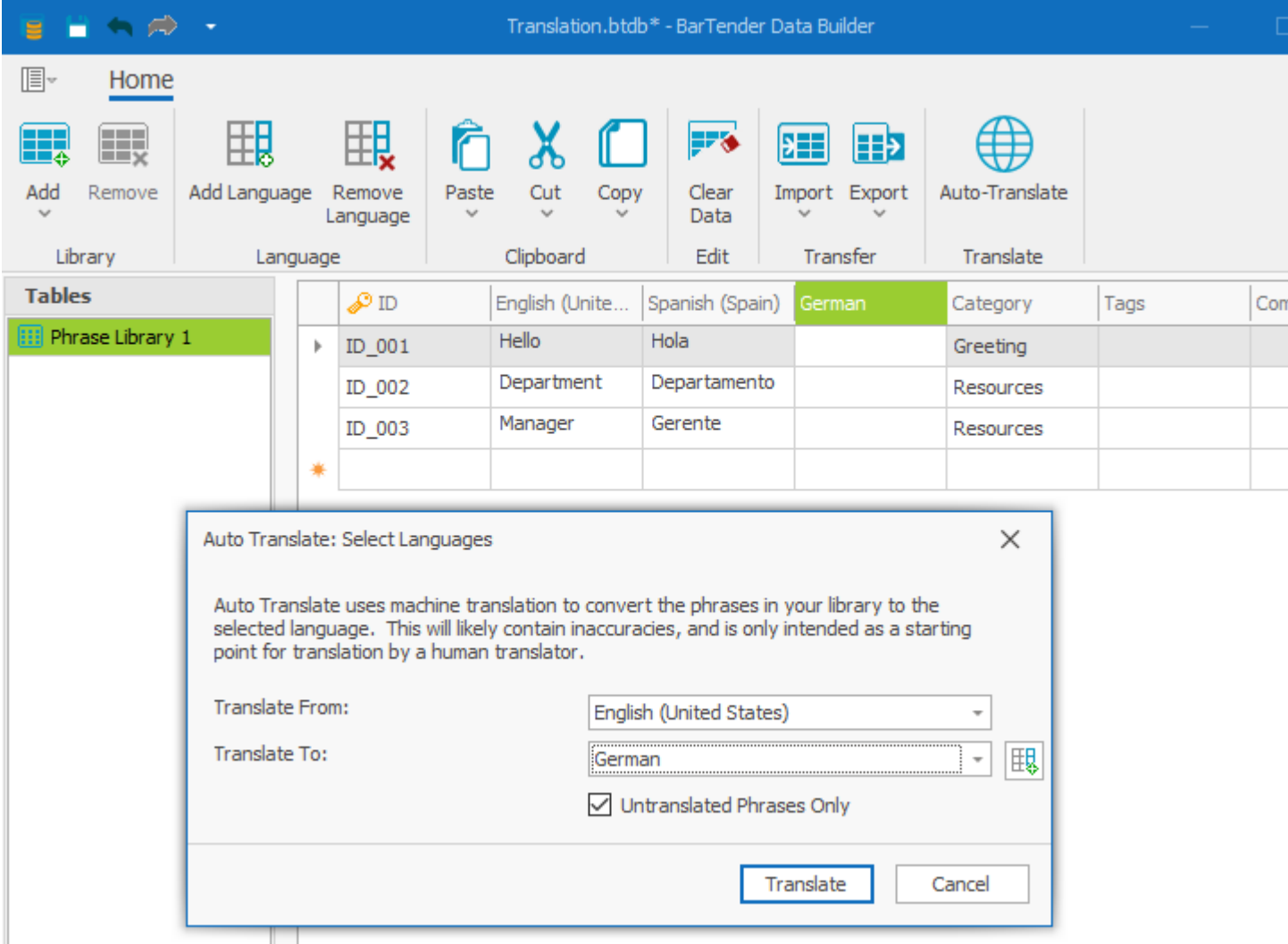
Phrase Library (フレーズライブラリ) を作成すると、[Add Language (言語の追加)] をクリックして、フレーズの翻訳先言語を簡単に追加できるようになります。



The screenshot shows the "Select New Language" dialog box. It features a search input field with the placeholder text "Enter Language to search...", a "Find" button, and a "Clear" button. Below the search field is a list of languages with expandable/collapsible icons:

- > Galician
- > Georgian
- > German
  - German
  - German (Austria)
  - German (Germany)
  - German (Liechtenstein)
  - German (Luxembourg)
  - German (Switzerland)
- > Greek
- > Greenlandic

新しい言語を追加すると、翻訳されたフレーズを手動で入力できるようになります。新しい言語が機械翻訳に対応している場合、[Auto-Translate (自動翻訳)] 機能を使用して、人による翻訳の開始点としてフレーズを自動翻訳できます。



The screenshot shows the BarTender Data Builder interface with the 'Auto-Translate' button highlighted in the ribbon. Below the ribbon is a table with columns for ID, English (United States), Spanish (Spain), German, Category, Tags, and Comments. The 'German' column is selected. A dialog box titled 'Auto Translate: Select Languages' is open, showing the following settings:

- Translate From: English (United States)
- Translate To: German
- Untranslated Phrases Only

Buttons for 'Translate' and 'Cancel' are visible at the bottom of the dialog box.

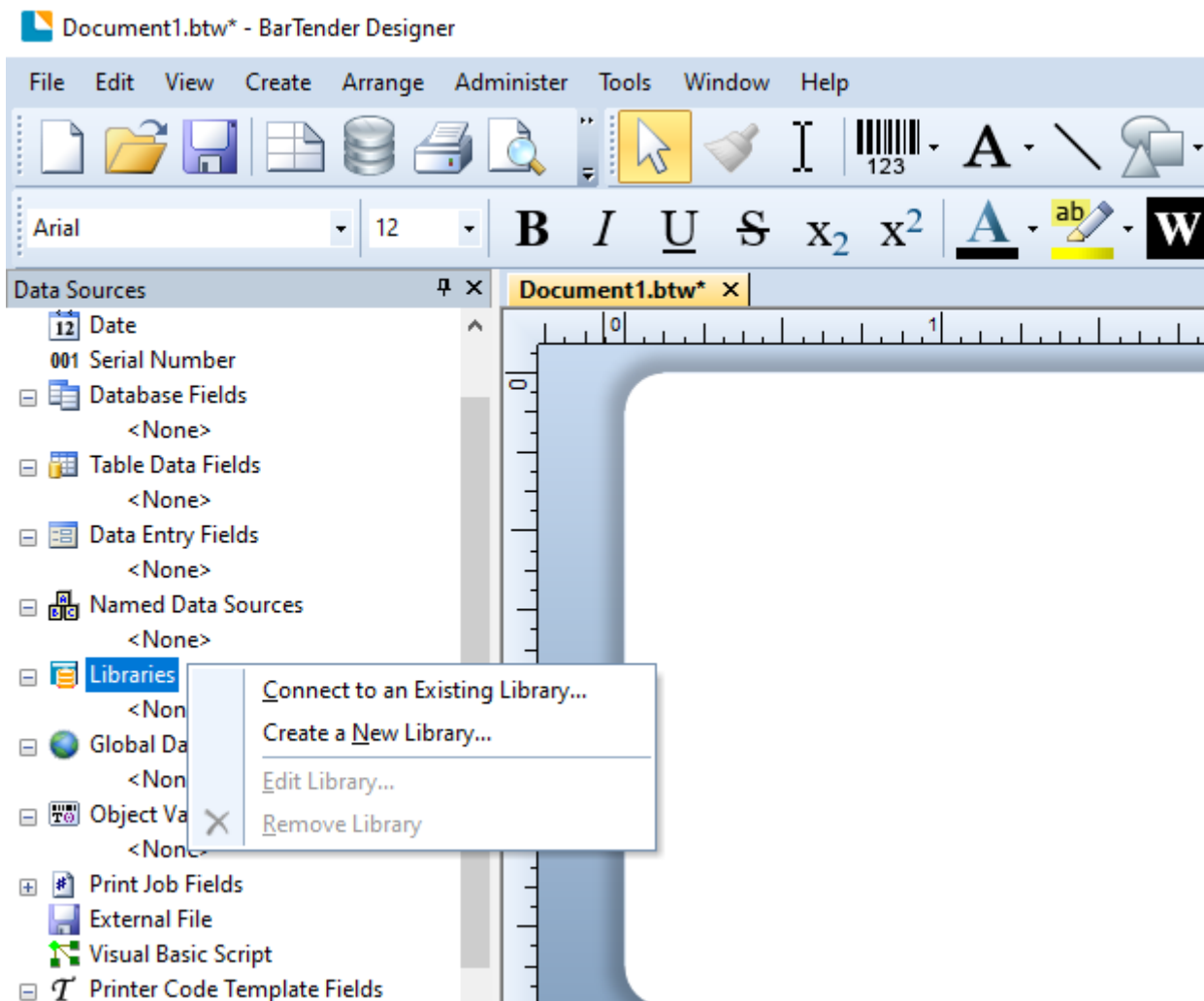
ID	English (United States)	Spanish (Spain)	German	Category	Tags	Comments
ID_001	Hello	Hola		Greeting		
ID_002	Department	Departamento		Resources		
ID_003	Manager	Gerente		Resources		

また、Phrase Library (フレーズ ライブラリ) をCSV形式またはTMX形式にインポート/エクスポートできます。これにより、Data BuilderアプリケーションでPhrase Library (フレーズ ライブラリ) を開かずとも編集できるようになります。翻訳サービスに送信して、プロの翻訳者に翻訳を依頼することもできます。

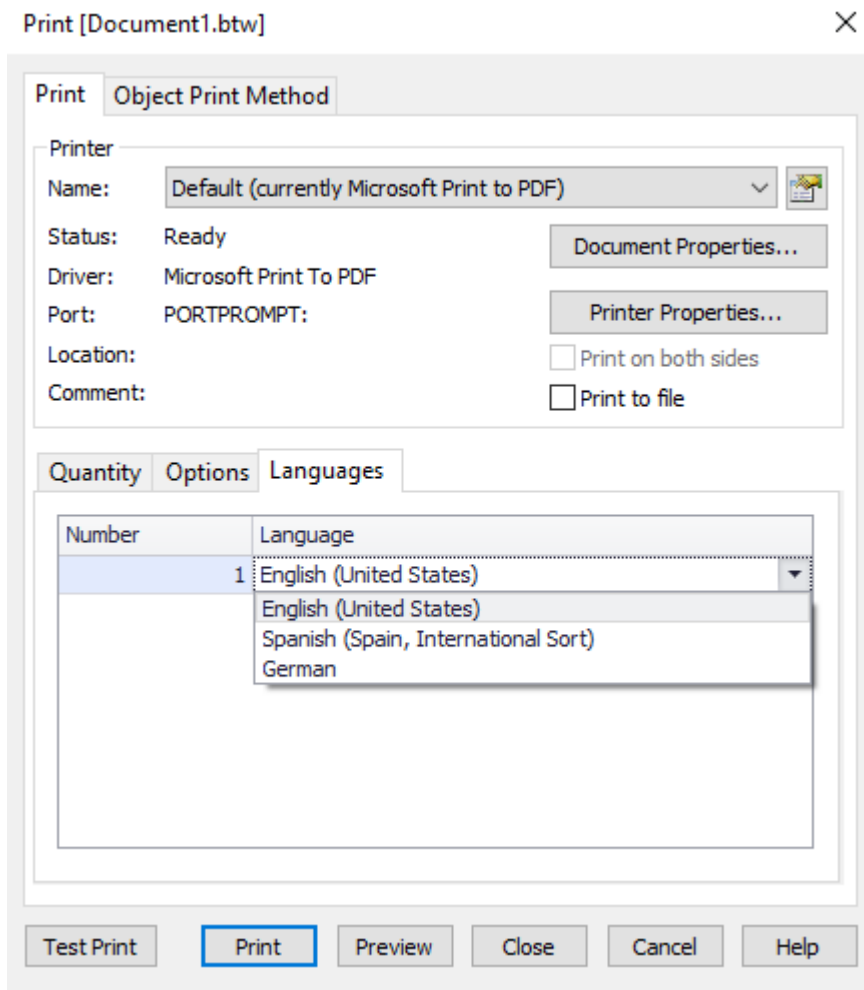


## ドキュメントにライブラリデータソースを追加する

Phrase Library (フレーズライブラリ) を保存すると、ドキュメントと連携させて、データソースとして使用できるようになります。この操作を行うには、[Tools (ツール)] メニューの [Data Source (データソース)] で [Libraries (ライブラリ)] を右クリックし、[Connect to an Existing Library (既存のライブラリと連携)] をクリックして [Connect to a Library (ライブラリと連携)] ダイアログを開き、保存したライブラリを検索して選択します。



Phrase Library (フレーズライブラリ) を追加すると、[Tools (ツール)] メニューの [Data Source (データソース)] の [Libraries (ライブラリ)] ノード下に一覧表示されます。ライブラリからテンプレートにフレーズを追加するには、ドキュメント内の目的の場所にライブラリをドラッグします。この操作を行うと、[Select a Phrase (フレーズの選択)] ダイアログが開き、追加したい特定のフレーズを選択できます。フレーズの翻訳版がある場合、プリント時に使用する言語を指定できます。[Print (プリント)] ダイアログで選択するか (下記画面を参照)、データ入力コントロールを使用して指定します。



# LibrarianワークフローとPrint PortalのオートメーションをサポートするためのAPIの拡張

新しいワークフローソリューションをサポートするために、BarTender .NET SDKのLibrarian APIを拡張しました。さらに、Print Portalの新しい公開REST APIにより、Print Portalのオートメーションに対応しています。

## Librarian APIの更新内容

**Library Class** : 既存のクラスです。

- 新しいプロパティとメソッド:
  - **CheckedOutFiles**プロパティ
  - **GetWorkflow**メソッド (文字列)
  - **GetWorkflow**メソッド (LibrarianFile)
  - **GetWorkflow**メソッド (LibrarianRevision)
- 廃止されたプロパティ:
  - **Workflow** : コードを更新して、新しいGetWorkflowメソッドを呼び出せるようにすることをお勧めします。

**LibrarianFile Class** : 既存のクラスです。

- 新しいメソッド:
  - **TransitionWorkflow**メソッド (String、文字列)
  - **TransitionWorkflow**メソッド (WorkflowTransition、文字列)
- 廃止されたメソッド:
  - **ChangeWorkflowState** : コードを更新して、新しいTransitionWorkflowメソッドを呼び出せるようにすることをお勧めします。

**LibrarianRevision Class** : 既存のクラスです。

- 新しいプロパティとメソッド:
  - **AvailableWorkflowTransitions**プロパティ
  - **RevisionWorkflowState**プロパティ
  - **TransitionWorkflow**メソッド (String、文字列)
  - **TransitionWorkflow**メソッド (WorkflowTransition、文字列)
- 廃止されたメソッド:
  - **ChangeWorkflowState** : コードを更新して、新しいTransitionWorkflowメソッドを呼び出せるようにすることをお勧めします。

**LibrarianWorkflow Class** : 既存のクラスです。

- 新しいプロパティ:
  - **DenyAll**プロパティ
  - **Name**プロパティ
  - **RevisionNumber**プロパティ

**LibrarianWorkflow Class** : 新しいクラスです。

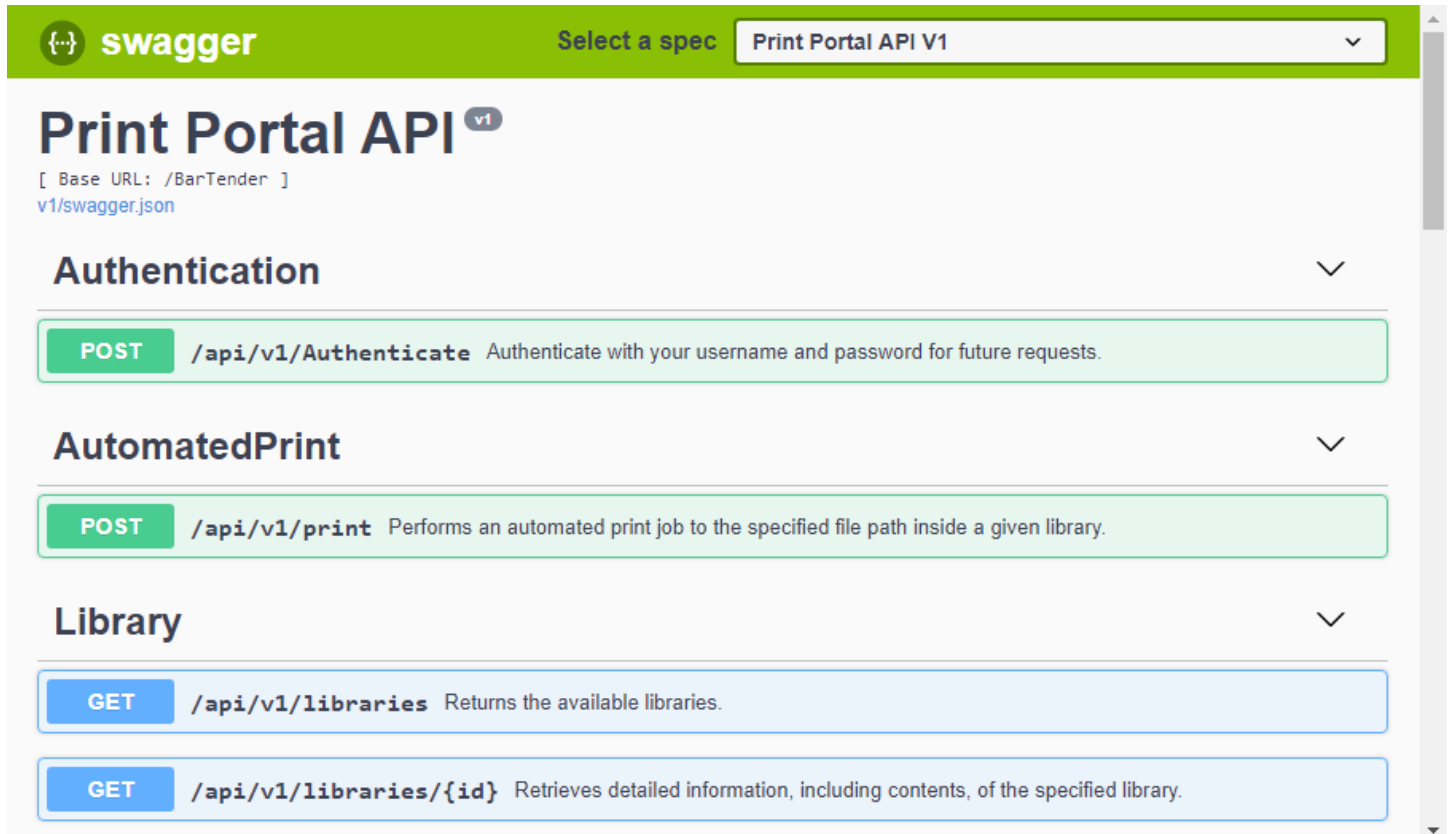
**ApproveTransition Class** : 新しいクラスです。

**RejectTransition Class** : 新しいクラスです。

**WorkflowTransitionCollection Class** : 新しいクラスです。

## Print Portalの公開REST API

Print Portalのオートメーションニーズに合わせて、Print Portalの公開REST APIを利用できます。Print Portalのインストール後、[Print Portal Swagger] ユーザーインターフェイスからAPIレファレンスと事例にアクセスできます。Swaggerは、REST APIの設計、構築、文書化、利用を支援するための標準仕様であるOpenAPI Specificationに基づいて構築された、一連のオープンソースツールです。



The screenshot shows the Swagger UI for the Print Portal API V1. The interface has a green header with the Swagger logo and a dropdown menu to select the API specification, currently set to 'Print Portal API V1'. Below the header, the title 'Print Portal API v1' is displayed, along with the base URL: '[ Base URL: /BarTender ] v1/swagger.json'. The main content is organized into sections, each with a dropdown arrow:

- Authentication**: Contains one endpoint: **POST** `/api/v1/Authenticate` with the description 'Authenticate with your username and password for future requests.'
- AutomatedPrint**: Contains one endpoint: **POST** `/api/v1/print` with the description 'Performs an automated print job to the specified file path inside a given library.'
- Library**: Contains two endpoints:
  - GET** `/api/v1/libraries` with the description 'Returns the available libraries.'
  - GET** `/api/v1/libraries/{id}` with the description 'Retrieves detailed information, including contents, of the specified library.'

# ビジネス継続性とディザスターリカバリーサポートの強化

BarTender 2021では、プリントプロダクションを中断させないようにするために、新しいライセンスサーバー冗長化構成と自動再起動機能をサポートしています。

## ライセンスサーバーの冗長化

BarTender 2021には、ライセンスサーバー冗長化ソリューションが含まれています。自動フェールオーバーを提供することで、1台のライセンスサーバーに障害が発生した場合でも、プリントプロダクション環境のシームレスな実行を維持します。

冗長化の構成は、2台のサーバーを利用するバックアップリレーションシップまたは3台を利用するトライアドリレーションシップで、ライセンスサーバーをセットアップして行います。その後、BarTenderクライアントが何らかの理由でメインサーバーまたは一次サーバーに到達できない場合、クライアントは、リレーションシップの別のサーバーに自動的に接続します。

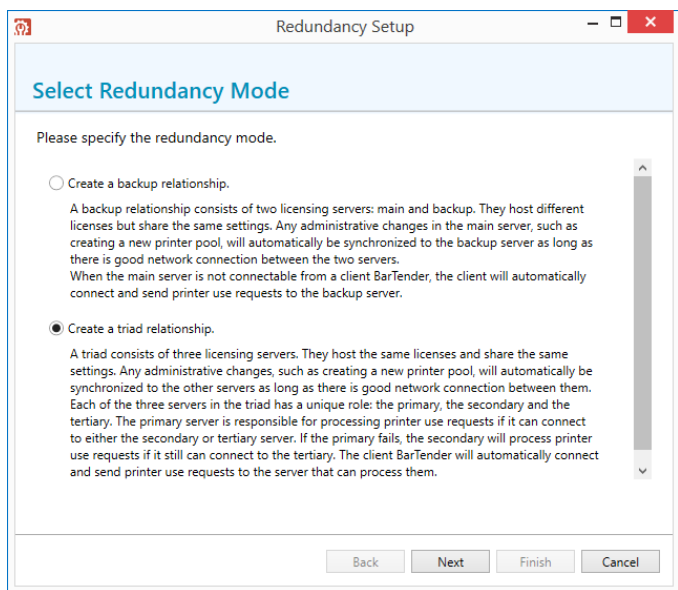
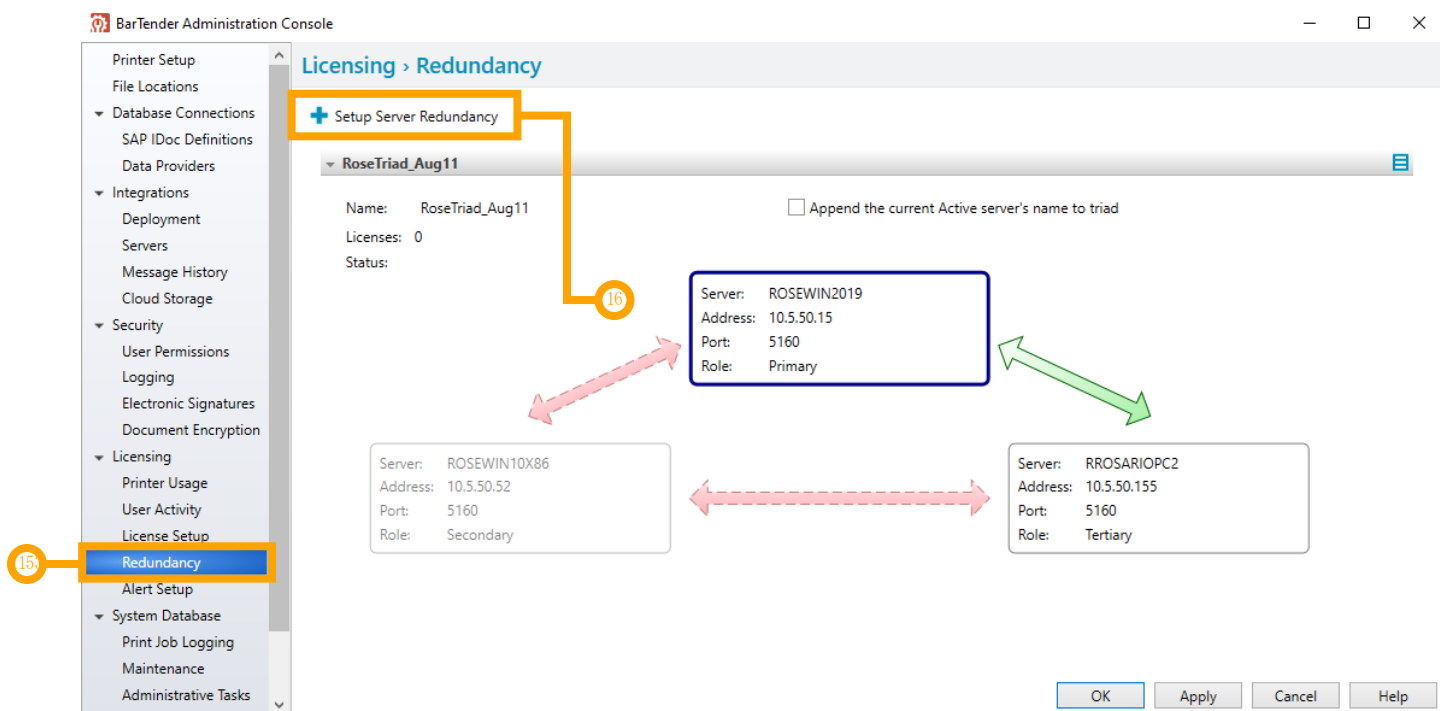
- **バックアップリレーションシップ**: バックアップリレーションシップでは、メイン・ライセンスサーバーとバックアップ・ライセンスサーバーを構成します。これらのサーバーは異なるライセンスをホストしますが、同じ設定を共有します。メインサーバーとバックアップサーバー間で定期的にデータを同期して、バックアップサーバーが必要に応じてメインサーバーの責任を引き継げるようにします。
- **トライアドリレーションシップ**: トライアドリレーションシップでは、3台のライセンスサーバーを構成します。それぞれ一次サーバー、二次サーバー、三次サーバーとして機能します。これらのサーバーは同じライセンスをホストし、同じ設定を共有することで、1台のサーバーのごとく動作します。



バックアップ冗長化リレーションシップとトライアド冗長化リレーションシップの詳細は、下記Webサイトに掲載されている「License Server Redundancy (ライセンスサーバー冗長化)」ドキュメントを参照してください。

[www.SeagullScientific.com/media/2093/license\\_server\\_redundancy.pdf](http://www.SeagullScientific.com/media/2093/license_server_redundancy.pdf)

Administration Console (管理コンソール) の [Redundancy (冗長化)<sup>15</sup>] ページで、サーバーの冗長化を管理します。



[Setup Server Redundancy (サーバー冗長化のセットアップ)<sup>16</sup>] をクリックすると、Redundancy Setup (冗長化セットアップ) ウィザードが開きます。このウィザードを使用して、バックアップリレーションシップまたはトライアドリレーションシップのいずれかを構成します。

## 監視対象データベースの自動起動

Integration Builderのデータベース統合時のパフォーマンスが向上しています。データベースのメンテナンスにより、またはネットワーク接続が失われたため、監視対象データベースが一時的に利用できなくなり統合が停止すると、データベースの統合が自動的に再開されます。統合が停止しても、データベースの統合を手動で再開しなくて済みます。


# データベースオプションの拡充

BarTender 2021は、複数の新しいデータベースオプションにより機能を強化しています。

## 新しいデータベースの種類

- Microsoft Excel Online
- JavaScript Object Notation (JSON)
- Google Sheets
- Intuit QuickBooks Online<sup>17</sup>

Database Setup (データベースセットアップ) ウィザードを使用して、上記の新しい種類のデータベースと連携できます。







 Database Setup Wizard



## Select Database Type

This wizard enables you to connect to a variety of relational database systems and data file types.

Select the type of database:

-  **MariaDB**  
Supports MariaDB 5.5 and later.
-  **PostgreSQL**  
Supports PostgreSQL 9.0 and later.
-  **QuickBooks Online**  
Supports QuickBooks Online.
-  **SAP IDoc File**  
Supports SAP Intermediate Document (IDoc) files.
-  **OLE DB Connection**  
Connects to any database type with an installed OLE DB driver.
-  **ODBC Connection**  
Connects to any database type with an installed ODBC driver.

< Back

Next >

Finish

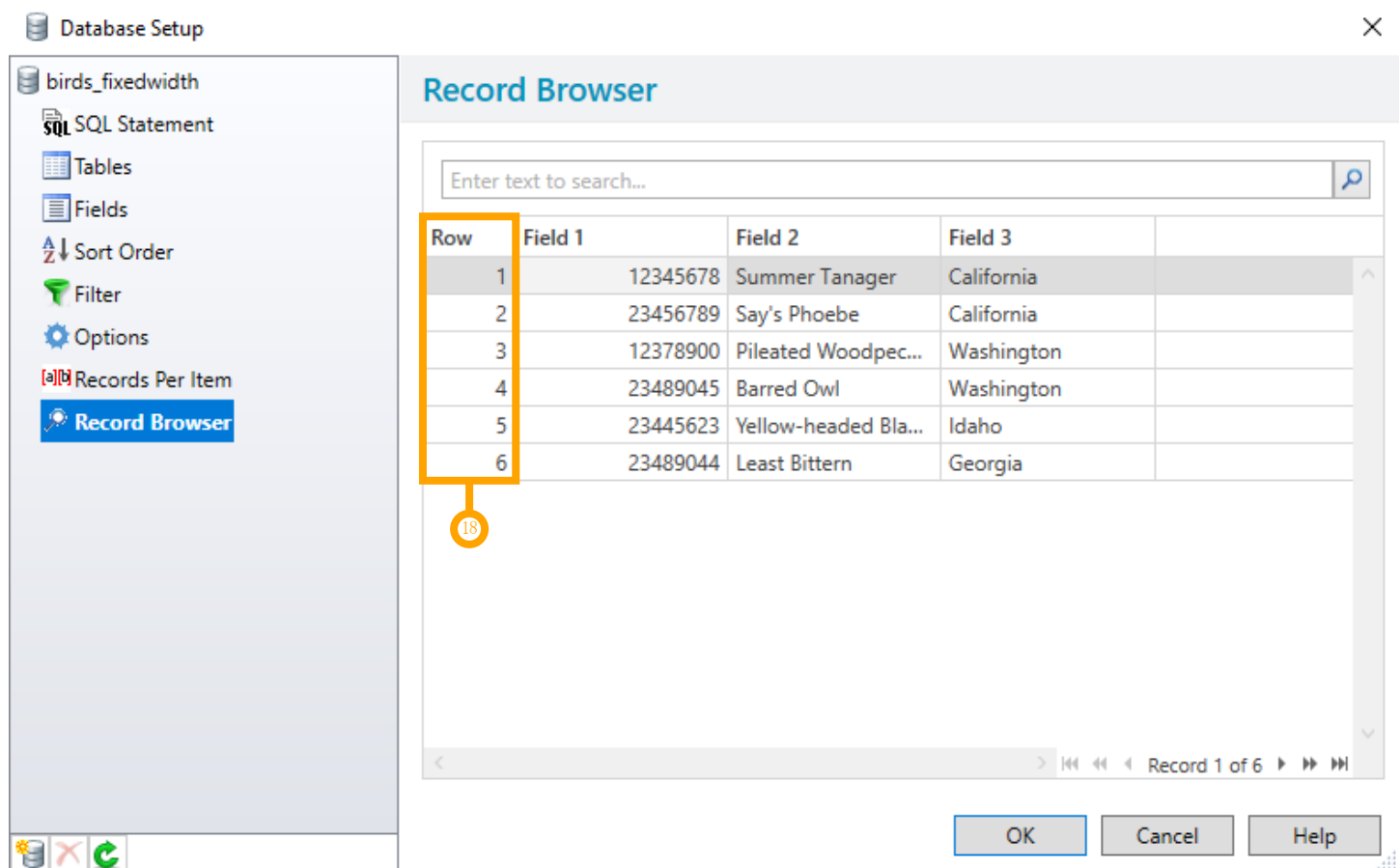
Cancel

## テキストデータベース/XMLデータベース連携の組み込みサンプルデータ

テキストデータベース/XMLデータベース連携の組み込みサンプルデータが追加されました。すなわち、Database Connection Setup (データベース連携セットアップ) ウィザードを使用して、テキストデータベースやXMLデータベースとの連携時に、サンプルのデータベースデータを直接ウィザードに組み込むことができます。この操作では、外部サンプルデータファイルは不要です。

## その他の機能強化

[Database Setup (データベースセットアップ)] ダイアログの [Record Browser] プロパティ ページに表示される Record Browserに、[Row (行)]<sup>18</sup> 列が追加されました。この列は、データ入力フォームのレコードピッカーコントロールで提供されている番号付け機能と同様に、データの行数を指定します。



BarTender /dコマンドラインパラメーターを機能強化して、テキストファイルだけでなく、XMLデータベース連携、JSONデータベース連携、SAP IDocデータベース連携、Excelデータベース連携もサポートするようになりました。また、/ddパラメーターを修正して、BarTenderが/dパラメーターで指定されたすべてのファイルの作業を完了した時点で自動的に削除されるようにしました。



# バーコードの更新内容

BarTender 2021には、次のバーコードの更新内容が含まれています。

## GS1バージョン20仕様のサポート

GS1アプリケーション識別子 (AI) が、GS1バージョン20仕様に更新されました。これにより、AI 00、AI 242、AI 250、AI 330、AI 335、AI 336、AI 340、AI 362、AI 363、AI 367、AI 368、AI 369、AI 400、AI 421、AI 427、AI 7001、AI 7002、AI 7030、AI 7039、AI 8003、AI 8005、AI 800、AI 8009、AI 8200、AI 90-99が更新されます。

## Data Matrixサイズ変更オプションの拡充

Data Matrixシンボルが、拡張Data Matrix (DMRE) シンボル体系仕様をサポートするようになりました。

# BarTender Designerの機能強化

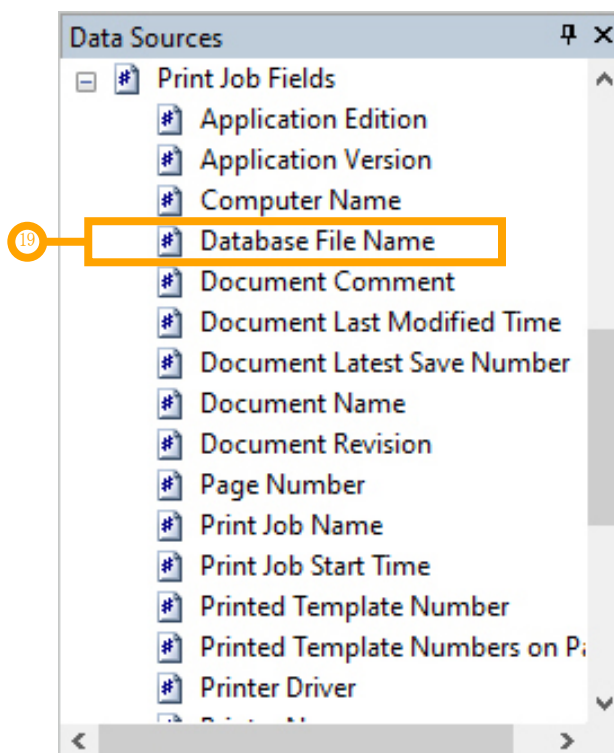
BarTender Designerに対して、以下を含むその他の機能強化が行われました。

## 新しいデータソースオプション

以下のデータソースの追加により、BarTender 2021の広範なデータソースが拡充されました。これらのデータソースは、テンプレートオブジェクトにコンテンツを追加するために使用できます。

### Print Job Field: Database File Name (データベースファイル名)

「Database File Name」<sup>19</sup> (データベースファイル名) に、新しいPrint Job Fieldデータソースの種類が追加されました。BarTenderドキュメントと連携しているデータベースファイルの名前を、テンプレートのテキストオブジェクトのプリントジョブのフィールドとして表示できるようになりました。



## カラー

データソースが供給するカラーをすべてのテンプレートオブジェクトや、カラーをサポートするオブジェクトのプロパティに適用できるようになりました。この新しいデータソースを好きなときに使用して、オブジェクトのカラーを動的に変更できます。たとえば、会員の種類で色分けされたジムの会員カードを作成するとします。

会員の色などの会員情報が連携しているデータベースに保存されている場合、カラーストリップを構成して、会員ごとに適切なカラーへと動的に変更できます。この操作を行うには、長方形の枠線と塗りつぶしの色を設定して、連携しているデータベースの適切な「カラー」データベースのフィールドで設定されている色を使用します。その結果、ドキュメントのプリント時に、クラブ会員の会員の種類と一致するカラーでプリントされます。

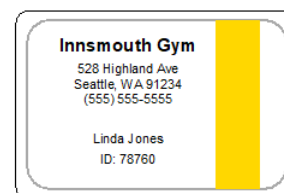
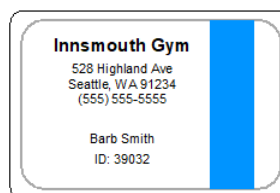
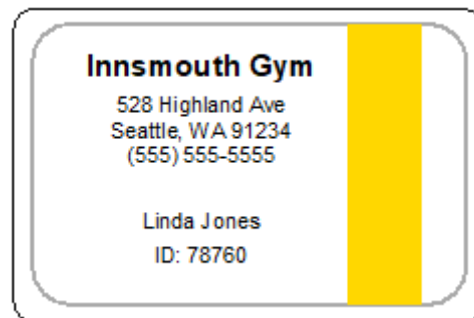
## Libraries (ライブラリ)

新しいLibraries (ライブラリ) のデータソースを使用して、Phrase Library (フレーズライブラリ) のデータを読み込みます。Phrase Library (フレーズライブラリ) は、Data Builderに含まれる特殊なデータテーブルです。翻訳可能なよく使用するテキストが含まれているため、別の言語でテンプレートデザインをプリントできます。

詳細は、本テクニカルドキュメントの「[Phrase Libraries](#)」(フレーズライブラリ) の章を参照してください。

## 動的な組み込みテーブル内のイメージのサポート

動的なテーブルオブジェクトの各セルのオブジェクトは、静的状態であったり、1つ以上のフィールド値を参照したりすることができます。右記のドキュメントのテンプレートデザインとプリントプレビューに示すとおり、データソースが供給する画像も、データテーブルのフィールド値に基づかせることができます。

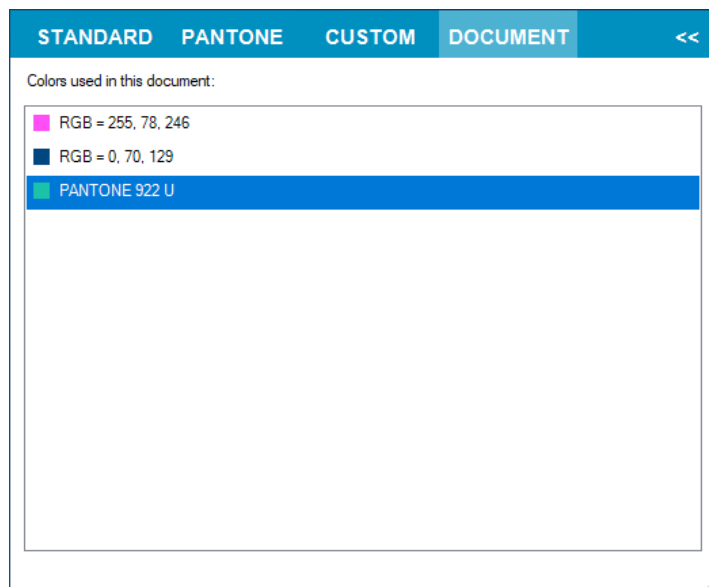
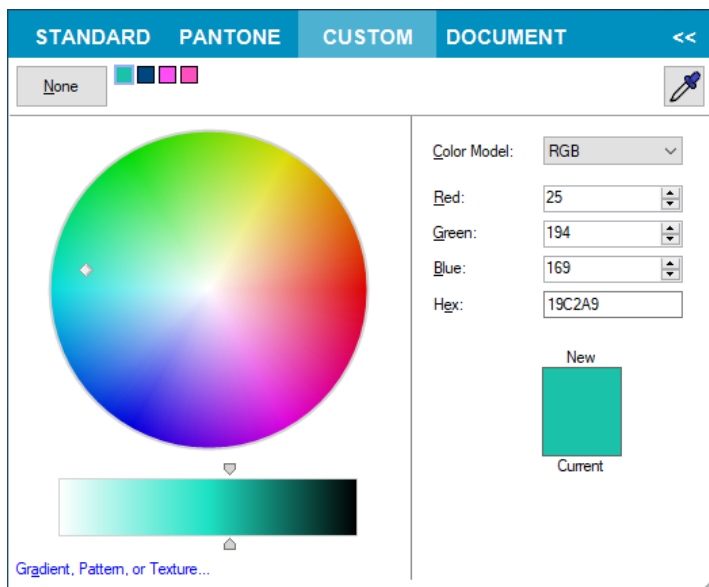
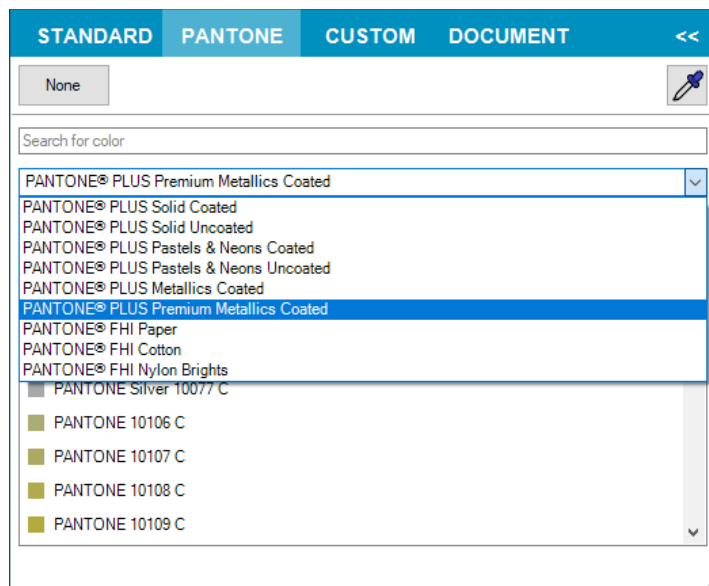
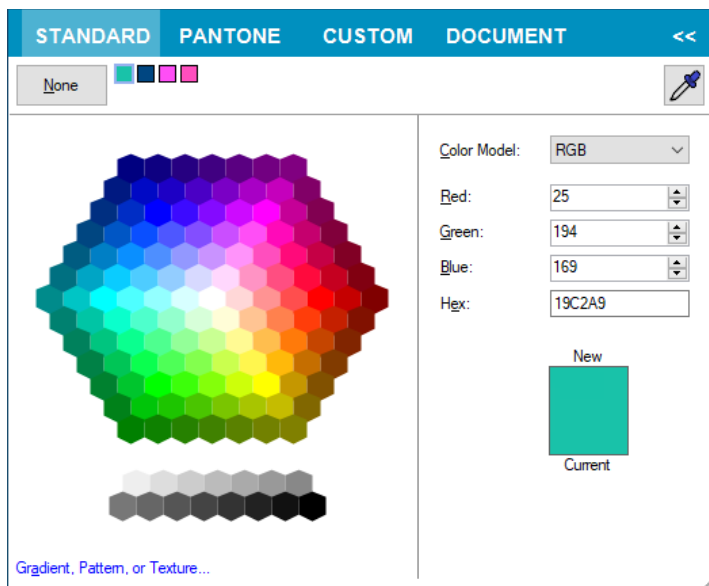


Item	Type	Origin	Image
Field: Item	Field: Type	Field: Origin	

Item	Type	Origin	Image
Oranges (Jaffa)	Perishable	WA	
Oranges (Blood)	Perishable	CA	
Apples (Fuji)	Perishable	WA	
Apples (Gala)	Perishable	WA	

## 新しいカラーピッカーとPANTONE®カラーサポート

BarTender 2021では、カラーを選択するための新しいインターフェイスをBarTender Designerに導入しました。カラーピッカーを使用すると、BarTenderドキュメント全体でカラーをデザインしたり再利用したりするのが容易になります。また、カラーピッカーにPANTONE®カラーサポートが加わりました。HEX値を入力したり、最近使用したカラーや現在使用中のカラーを選択したりできるようになりました。さらに、新しいスポイト機能を使用して、BarTender Designerに表示される既存のカラーから好きなカラーを選択することもできます。



## 動的な組み込みテーブルオブジェクトのオートメーションのサポート

オートメーションを使用すると、BTXMLとIntegrationプラットフォームを用いて、テーブルオブジェクトデータベースのレコードセットを動的に変更できるようになりました。BTXMLとIntegrationプラットフォームに対して下記の変更を加えることで、この新機能をサポートしています。

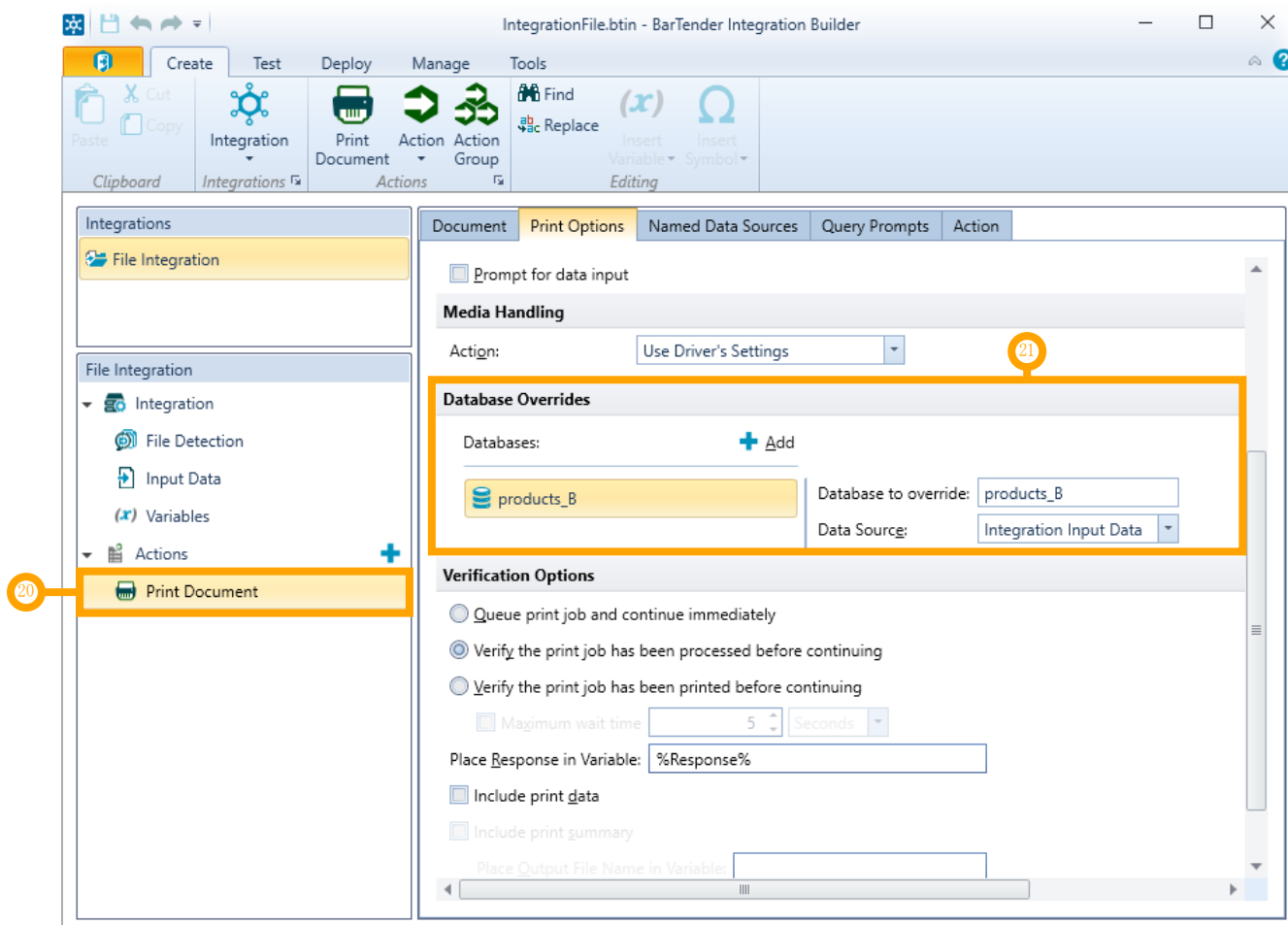
### BTXMLの変更点

データベースにバインドされたテーブルオブジェクトのデータソースを変更するには、<RecordSet> エLEMENTの名前属性を使用して、データベース連携の名前を指定する必要があります。テーブルオブジェクトデータベース連携の場合、ドキュメントレベルのデータベース連携とは異なり、名前属性は任意ではありません。

テーブルオブジェクトデータベースの変更は一時的なものであり、プリントジョブの実行後に撤回されます。

### Integrationプラットフォームの変更点

BarTender Designer、Integration Builder、Process Builderで構成できるPrint Document(プリントドキュメント)<sup>20</sup>が更新されました。[Print Options (プリントオプション)] タブの [Database Overrides (データベースの上書き)]<sup>21</sup> セクションで、上書きしたいデータベースの名前を指定できるようになりました。



## データ入力フォームの機能強化

以下の追加と併せて、BarTender 2021では、データ入力フォームとコントロールを構成するためのオプションを引き続き追加していきます。

### [Remember search (検索履歴を記憶)] / [Remember filter (フィルター条件を記憶)] オプション

複数のデータ入力コントロール (レコードピッカー、リストボックス、ドロップダウンレコードピッカー、ドロップダウンリストボックス) に、[Remember search (検索履歴を記憶)] と [Remember filter (フィルター条件を記憶)] オプションが加わりました。<sup>22</sup>

### レコードセクターのデフォルトの選択

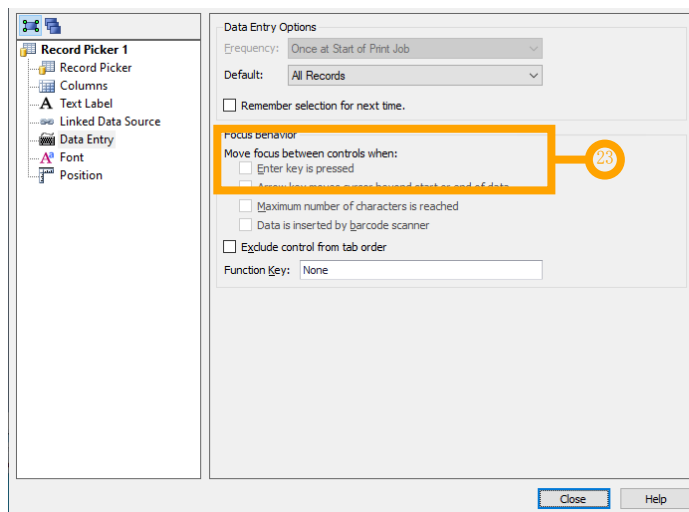
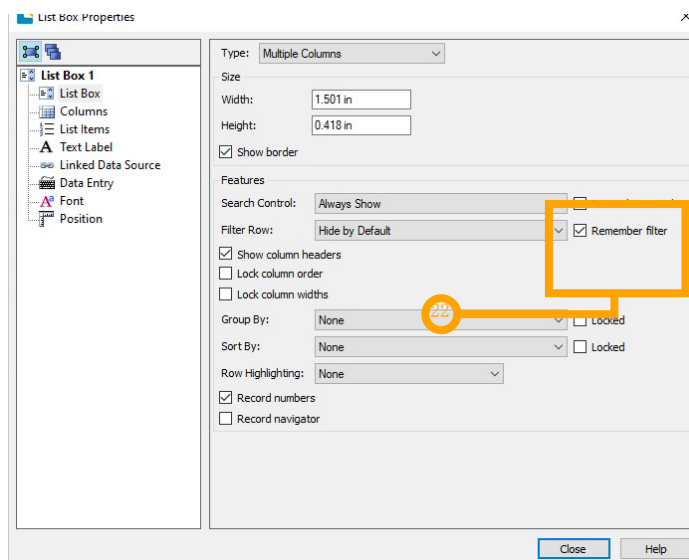
レコードピッカーコントロールとドロップダウンレコードピッカーコントロールの新しいオプションとして、デフォルトを選択するための項目<sup>23</sup>が、BarTenderの [Select Records (レコードの選択)] ダイアログに加わりました。デフォルト設定の選択肢は、[First Record (最初のレコード)]、[Last Record (最後のレコード)]、[All Records (すべてのレコード)]、[No Records (レコードなし)]、[Select at print time (プリント時に選択)] です。レコードピッカーコントロールには、これらの他に [Remember selection for next time (次回のために選択を記憶)] があります。このオプションを選択すると、ドキュメントの再プリント時に、コントロールが以前のプリントジョブで選択したレコードを自動的に選択します。

### [Show Border (枠線の表示)] オプション

枠線をサポートするデータ入力コントロール (テキスト入力ボックス、リストボックス、データピッカーなど) に、[Show Border (枠線の表示)] オプションが加わりました。コントロールの枠線を表示したり、非表示にしたりするために使用できます。このオプションの使用例として、すべてのデータベースレコードのデータ入力をプリントオペレーターに促すようにデータ入力コントロールが構成されているシナリオが考えられます。この場合、どのデータベースレコードが現在選択されているかを示す必要があります。この操作を行うには、テキスト入力ボックスコントロールと監視対象のデータベースのフィールドを関連付けて、コントロールを読み取り専用として設定します。また、[Show Border (枠線の表示)] オプションを使用してテキスト入力ボックスの枠線を非表示にし、プリント時に読みやすいようにすることもできます。

### データ入力フォームのデフォルトの [Back (戻る)] ボタン

ドキュメントに2つ以上のフォームを構成している場合、最初のフォームに倣い、すべてのデータ入力フォームにデフォルトの [Back (戻る)] ボタンが自動的に追加されます。コントロールに入力したデータを変更する必要がある場合、この新しいボタンを使用すると、プリントオペレーターは最初からやり直さずに、複数のフォームのページをさかのぼることができます。



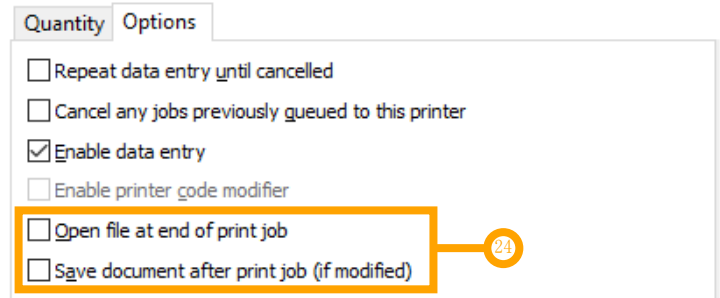
# プリント関連の機能強化

BarTender 2021では、ドキュメントをプリントするための複数の新しいオプションと機能を導入しました。

## [Print (プリント)] ダイアログ オプション

BarTender Designerの [Print (プリント)] ダイアログに対して、下記の変更を加えています。

- Save document after print job (ジョブのプリント後にドキュメントを保存) : この新しいオプションでは、ドキュメントが (シリアル化などで) 修正された場合、プリントジョブが指定の場所に移動した後に、このドキュメントのコピーを保存するように設定します。(よくある修正は、データソースがシリアル化で変更されるものの、VBScriptの使用時などに位置やその他のオブジェクトプロパティも変更される可能性がある場合に行われる修正です。)
- Open file at end of print job (プリントジョブ完了時にファイルを開く) : <sup>24</sup>このオプションは、以前の [Show printer code at end of print job (プリントジョブ完了時にプリンターコードを表示)] オプションを改名したものです。PDFなどのファイルをプリント時に自動的に選択されます。



## プリンターによる立体裁断のサポート

[Cut Path (裁断パス)] は、形状、ボックス、線、画像のオブジェクトのプロパティ ページで選択できる新しいオプションです。このオプションでは、選択したオブジェクトの周囲をカッティング プロッター内蔵のラベルプリンターで裁断するように設定します。

## その他の機能強化

BarTenderでは、連続式インクジェット (CIJ) プリンターに関する機能も強化しました。事前定義されたラスタサイズ幅を変更して、CIJ方式にも対応できるようになりました。

一部のプリンターは、プリンタークロックを用いて曜日を略式で印刷できます (例: 「金」=「金曜日」)。BarTenderは、この日付の表示形式をサポートするようになりました。

一部のプリンターは、プリンタークロックを用いて1桁の年を印刷できます。BarTenderは、この日付の表示形式をサポートするようになりました。

## 再プリントするための新しいコメントプロパティ

新しいコメントプロパティ<sup>25</sup>により、Reprint Console やHistory Explorerを使用してドキュメントを再プリントする際に、コメントを追加できるようになりました。

[Require a comment when reprinting jobs (ジョブの再プリント時にコメントを要求)<sup>26</sup>] チェックボックスをクリックして選択すると、ユーザーにコメントの入力を要求することもできます。Administration Console (管理コンソール) の [Print Job Logging (プリントジョブログ)] ページで設定できます。

Reprint Job [Testdocument.btw]

BarTender Server

Select the computer that originally printed the selected item(s) or select another computer for printing.

Computer: Use Original (desktop-s1c0gitt)

Printer

Select the printer that originally printed the selected items(s) or select another printer.

Name: Use Original (Microsoft Print to PDF)

Model: Microsoft Print To PDF

Port: PORTPROMPT:

Location:

Comment:

Quantity

Copies: 1

Comments

Print Cancel Help

### System Database > Print Job Logging

Log print job information

#### Reprint

Include data required to reprint jobs

Require a comment when reprinting jobs

## プリンター リダイレクトをオフにするためのオプション

Administration Console (管理コンソール) の [Printer Setup (プリンターのセットアップ)] ページに、プリンターリダイレクトをオフにするための新しいオプションが追加されました。別のプリンターにリダイレクトさせずに、プリントジョブが失敗することを望むシナリオ (プリンター名の綴りが間違っているときや、プリンターがエラー状態であるかを確認したいときなど) もいくつか存在します。この新しいオプションは、プリントジョブを失敗させるためのこうしたシナリオに対応します。

### Printer Setup

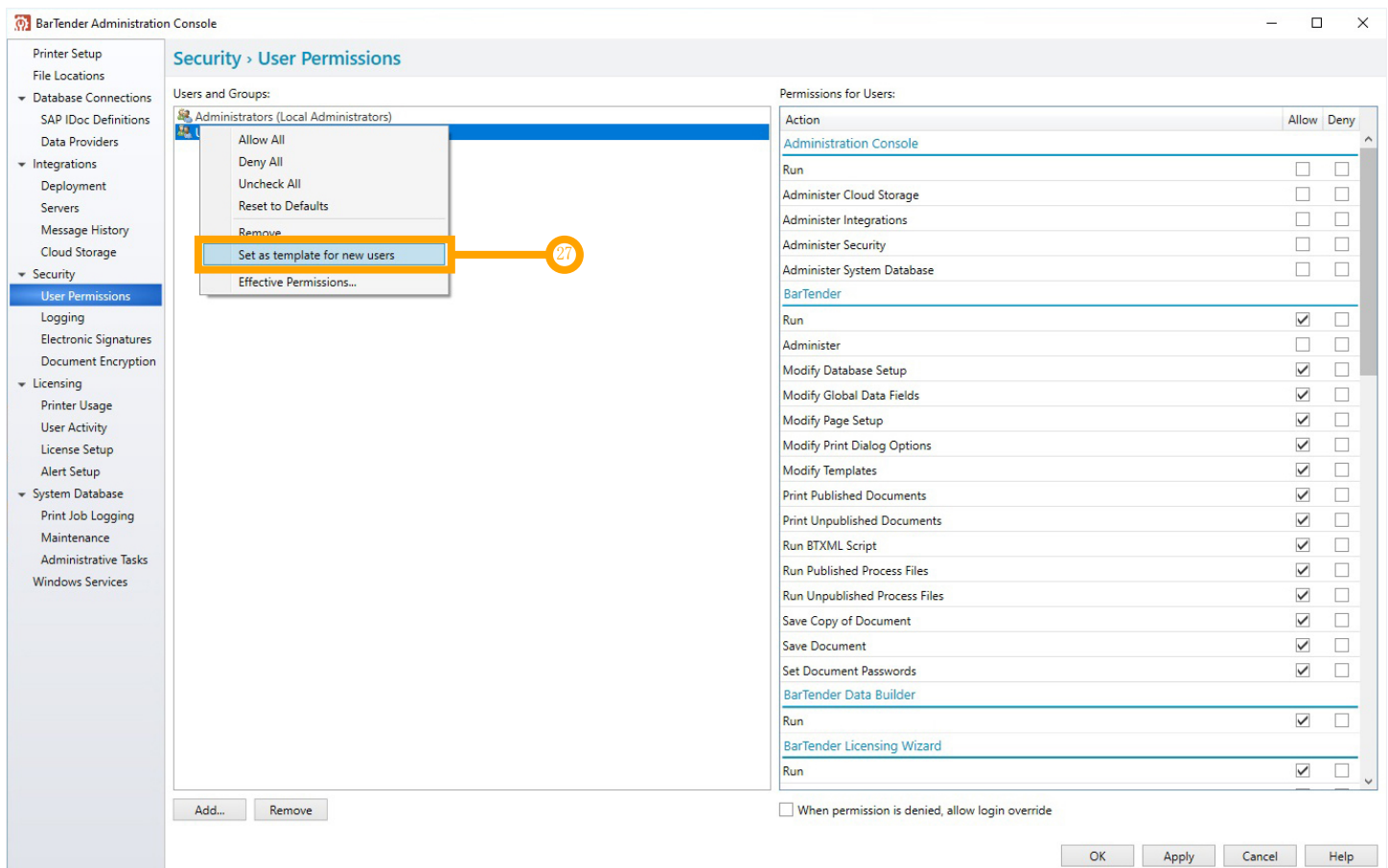
Use printer redirection and failover settings

- Fax
- Microsoft Print to PDF
- Microsoft XPS Document Writer
- OneNote for Windows 10

# セキュリティの強化

## ユーザー権限のテンプレート

新しい [Set as template for new users (新規ユーザーのテンプレートとして設定)<sup>27</sup>] 機能により、追加する新規ユーザーまたはグループそれぞれに、既存の特定ユーザーまたはグループと同じ権限が自動的に割り当てられます。この機能は、同じ権限を付与する予定の複数のユーザーまたはグループを追加する必要がある場合に、時間の短縮になります。この新機能は、Administration Console (管理コンソール) の [Security (セキュリティ)] ノード下の [User Permissions (ユーザー権限)] ノードにあります。この機能にアクセスするには、テンプレートとして使用したいユーザーまたはグループを右クリックします。



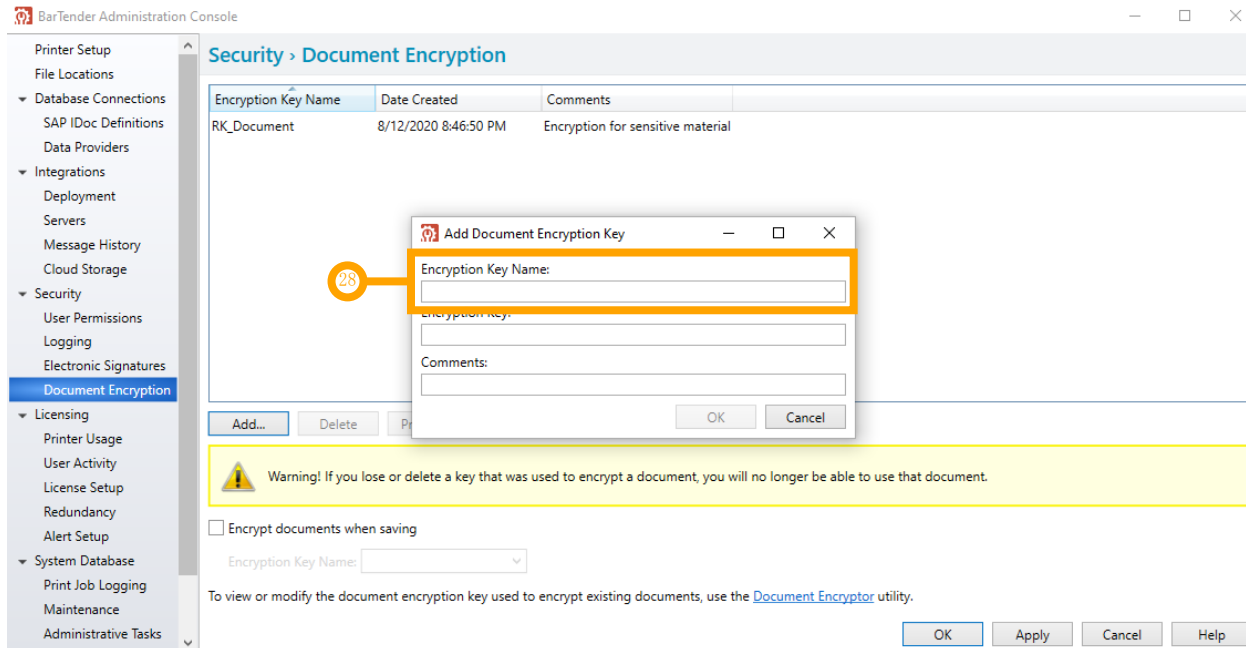
The screenshot shows the BarTender Administration Console interface. On the left is a navigation tree with 'Security' expanded to 'User Permissions'. The main area is titled 'Security > User Permissions'. Under 'Users and Groups', 'Administrators (Local Administrators)' is selected, and a context menu is open. The option 'Set as template for new users' is highlighted with an orange box and a callout bubble containing the number 27. Below the menu are 'Add...' and 'Remove' buttons. On the right, the 'Permissions for Users:' table is visible, listing various actions and their 'Allow' and 'Deny' status.

Action	Allow	Deny
Administration Console		
Run	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Administer Cloud Storage	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Administer Integrations	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Administer Security	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Administer System Database	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
BarTender		
Run	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Administer	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Modify Database Setup	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Modify Global Data Fields	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Modify Page Setup	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Modify Print Dialog Options	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Modify Templates	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Print Published Documents	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Print Unpublished Documents	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Run BTXML Script	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Run Published Process Files	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Run Unpublished Process Files	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Save Copy of Document	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Save Document	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Set Document Passwords	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
BarTender Data Builder		
Run	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
BarTender Licensing Wizard		
Run	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

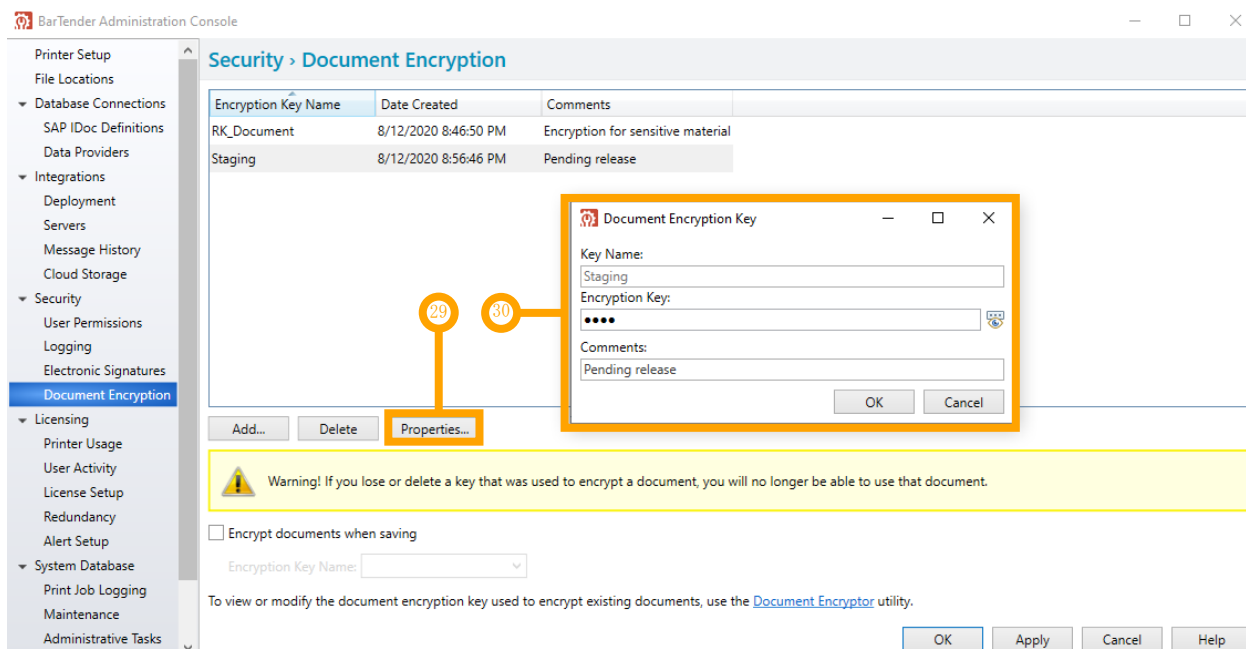


## 暗号化キー管理の強化

暗号化キー管理の強化には、暗号化キーに名前を付ける機能<sup>28</sup>が含まれています。セキュリティを向上すると同時に、多数のキーが存在する場合に必要なキーを特定する際に役立ちます。

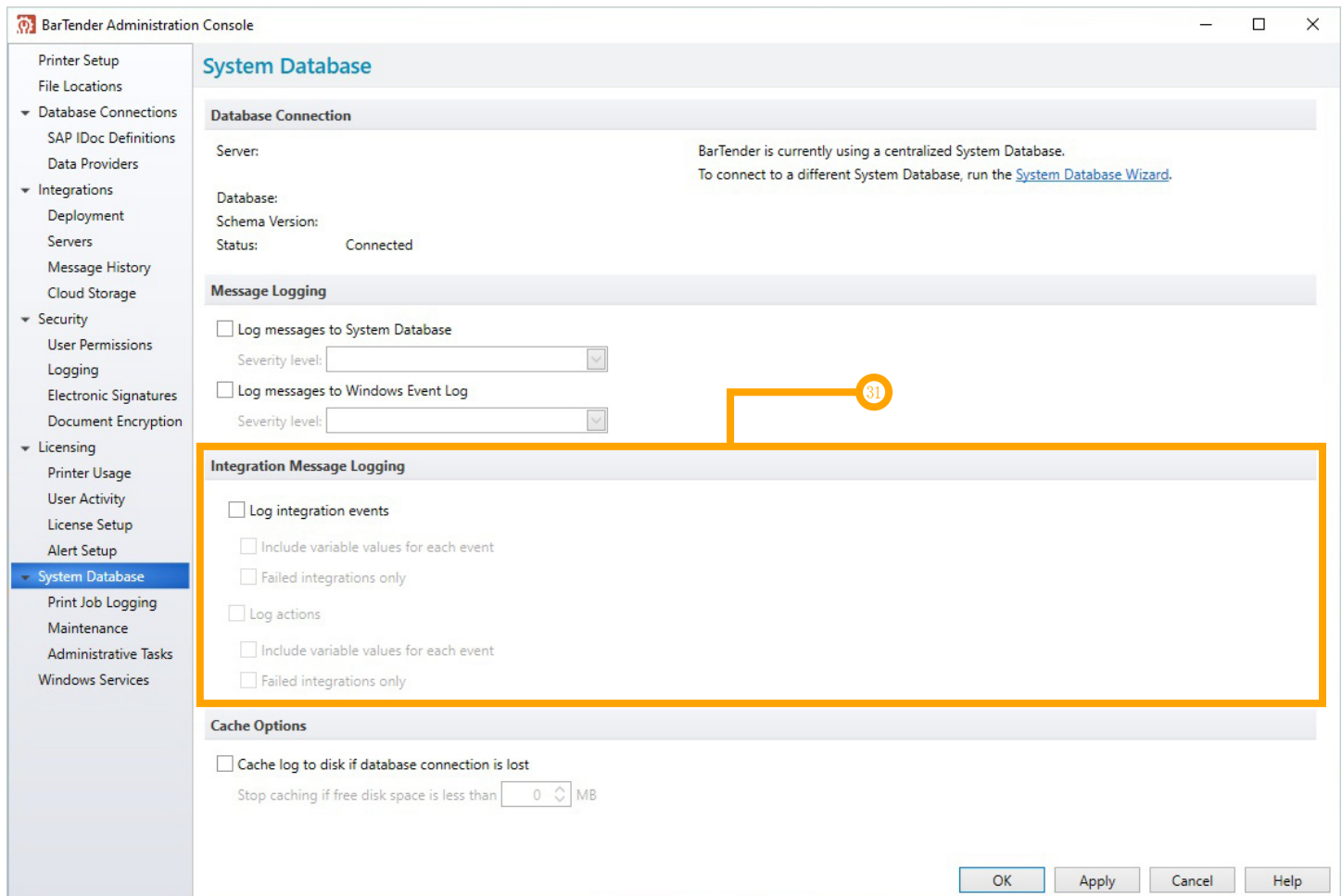


名前を付けた後、暗号化キーを表示したり、キーのコメントを表示・編集したりできます。この操作を行うには、リストの中から必要なキーをクリックし、選択したキーの [Properties (プロパティ) <sup>29</sup>] をクリックして [Document Encryption Key (ドキュメント暗号化キー) <sup>30</sup>] ダイアログ<sup>30</sup>を開きます。🔍 アイコンをクリックしたままにして、キーを表示します。



# 統合メッセージ ログ

BarTender 2021に、新しい統合メッセージ ログオプションが設けられました。管理者は、統合イベントやアクションをログするかどうかを選択できます。<sup>31</sup> 高負荷構成の場合、これらの新しいオプションは、システムデータベースの規模を管理する際に役立ちます。これらのオプションは、Administration Console (管理コンソール) の [System Database (システム データベース) ] ページにあります。



# アクション関連の機能強化

## ループ中アクションの機能強化

2つのプロパティタブを使用することで、[While Loop (ループ中)] アクションのプロパティが定義しやすくなりました。

[Action (アクション)] タブが追加されました。While Loop (ループ中) アクションを開始するタイミングを決定する条件が設けられています。これらのプロパティは、以前は [While Loop (ループ中)] タブにありました。

While Loop
Action

**Action**

Name:

Description:

Run Action:

- Always
- Never
- Conditionally, based on variable
- Conditionally, based on expression

**User Account**

- Inherit from parent action [NT AUTHORITY\SYSTEM]
- Specify user credentials

**Error Handling and Diagnostics**

- Ignore errors and continue running actions

[While Loop (ループ中)] タブには、アクションのループ継続時間と、アクションに含まれるサブアクションの実行継続時間を決定する条件のみを追加しました。

While Loop
Action

**Options**

Run:

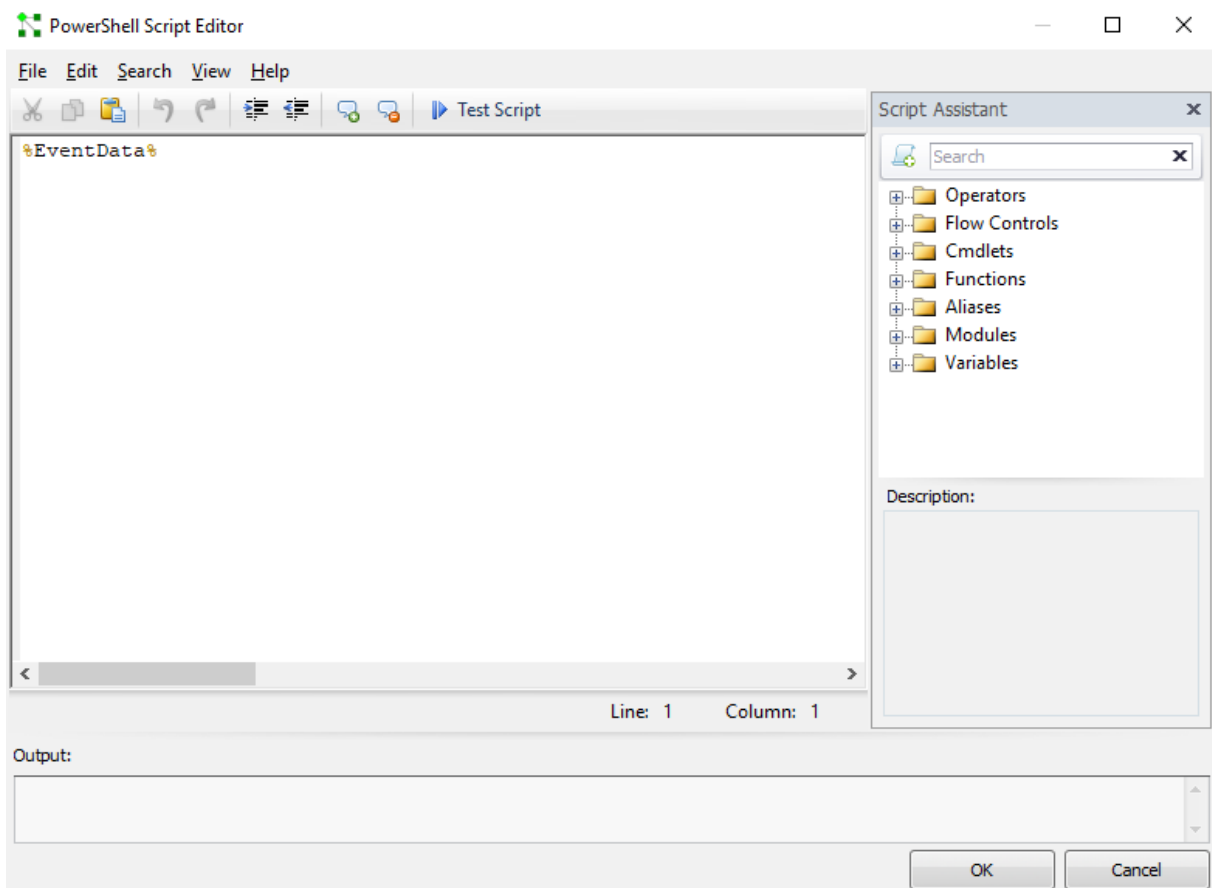
- While variable meets condition
- While expression meets condition
- Forever (unless Stop or Go To action is executed)

## BarTender Process (BarTenderプロセス) に改名されたバッチ印刷アクション

バッチ印刷アクションが「BarTender Process (BarTenderプロセス)」に改名されました。このアクションにより、Process Builderプロセス ファイル (.btproc) またはレガシーのBatch Makerプロセスファイル (.btbat) 内の複数のBarTenderドキュメントをプリントできるようになりました。

## PowerShell Script Editor

PowerShell Script Editorが刷新されました。Power Shell Commandアクションから利用できます。組み込みコマンドを使用するようにアクションを構成するときに、このエディターを使用してWindows PowerShellコマンドを作成・編集できます。



PowerShellは、Visual Basic Script Editorの構文強調表示オプションとしても追加されています。この新機能により、ユーザー インターフェイスに表示されるスクリプト数を増加できます。

# 関連ドキュメント

## テクニカル ドキュメント

- Administration Console (管理コンソール)
- BarTender Print Portal
- BarTender Librarian
- Understanding Librarian Workflows (Librarianワークフローを理解する)
- Using GS1 Application Identifiers (GS1アプリケーション識別子を使用する)
- License Server Redundancy (ライセンスサーバーの冗長化)

テクニカル ドキュメントを閲覧・ダウンロードするには、[www.seagullscientific.com/resources/white-papers/](http://www.seagullscientific.com/resources/white-papers/)にアクセスしてください。

## マニュアル

『Getting Started with BarTender (BarTenderの使用を開始する)』

## BarTenderヘルプ システム

- Administration Console (管理コンソール)
- Print Portal
- Librarian
- Table Object

## その他のリソース

下記のBarTender Webサイトにアクセスしてください。[www.SeagullScientific.com](http://www.SeagullScientific.com).



ラベル、バーコードなどを作成して作業を自動化



labels



barcodes



RFID



cards

BarTenderのダウンロードは：  
[portal.seagullscientific.com/downloads](https://portal.seagullscientific.com/downloads)

**Americas:**  
Sales@SeagullScientific.com  
+1 425 641 1408

**EMEA:**  
EMEA\_Sales@SeagullScientific.com  
+34 91 198 4600

**APAC:**  
AsiaSales@SeagullScientific.com  
+886 70 1018 4700

**Japan:**  
JapanSales@SeagullScientific.com  
+81 3 4589 5400

**SAP® Certified**  
Integration with SAP Applications



Gold  
Microsoft Partner



[www.SeagullScientific.com](https://www.seagullscientific.com)

© 2020 Seagull Scientific, Inc. BarTender, Intelligent Templates, Drivers by Seagull, the BarTender logo, and the Drivers by Seagull logo are trademarks or registered trademarks of Seagull Scientific, Inc. All other trademarks are the property of their respective owners. PRT 0050\_ZH-JA\_1020